京城日報

西伯利策如何

全權大使　加藤恒忠氏談

西伯利の現狀は甚だ憂慮に堪へざる所なり、今後如何に時局が推移す可きやは俄に斷の限りに非ざるも要するに露國人同志の手にひなれば早晩彼等自身に解決の途を發見すべく他より侵入せる勢力が此間に混在するは都つて將來の大局を定むる上に弊なきやを恐る、露國人も人なり唯他の力によりて事を治めんとせばその力の弱れる時直ちに破綻し來るべきは想像に難からず、世間或は過激派が支那人朝鮮人の間に其思想を宣傳すべきを憂ふるものあり、一應尤もなれど予の見解によれば支那人と露人とは其生活の出發點を異にし支那人の如く家族本位の國にては過激派の唱ふる如き共產主義的思想は根本に於て享け入れられざるべし朝鮮人とても大同小異ならん、無論中には過激思想に共鳴する分子あらんも之れ一小部分にして大勢を動かすに足らざるべし、今西伯利にありて過激派の勢力によりて自己の[illegible]せんとしつつあるものに舊派露國軍人の一派あり過激派の朝鮮支那侵入說の如き彼等のためにするところある宣傳と見られざるに非ず、此舊派の露國軍人の一派の稱する過激派は頗る廣き範圍に亘るものにて社會民主黨をも其中に包含せり彼等は社會民主黨と雖も政權を得れば過激派に化するものにして其社會民主黨と稱するは一時の假面に過ぎずとなせり、之れより見れば或は道理あることなるべし、何となれば社會民主黨は政權を握るも之を維持すべき兵力無きを以て止むを得ず過激派の兵力を借る事あれば也、所の如く西伯利の現狀は諸勢力間に表裏の事情錯綜し居れば輕々に判斷し輕々に對策を建つるは最も愼む可き處なるべし、予は一昨年マダカスカルのモーシャル島に遊びたる事あり此島は元佛領なりしを約百年前に英領に歸せるものなり、此地に於て予の最も感興を惹きたるは土人の小學校にて英人が平氣にて佛語を以て教授し居たる事也、英人の植民政策成功の樞要は實に茲に存す、吾等は大本を把握すれば其枝葉末節は放任して問はず言語の如き社會的習慣の如き總て要統を尊敬して又傷つくるなし玩味すべき要諦にあらずや（東京特電）

屑屋の籠　汀生

伊國の政情とニッチ氏

伊國首相ニッチ氏、既に職を辭し、其の後任未だ定まらず。或はニッチ内閣の居眠を俤ふ。ニッチ氏はもとナポリ大學經濟學の教授にして、特に民黨を賛ひてオルランド内閣瓦解の後を受け、戰後の講和條約及び財政整理の任に當りたる人なり。氏は今日伊國に於て稀に見るの手腕家にして、一方最も面倒なる軍人派の跳梁を抑へ、動もすれば過激的行爲に出でんとする勞働黨及び純社會黨と妥協的態度を保ち、而もカトリック黨との提携亦巧妙にして、不即不離の關係を維持するなど、其の手腕は社會黨、メーダ氏（カトリック黨首領）ギオリッチ氏（無所屬首領）ゾノミ氏（前陸相）などの及ぶ所にあらず。且つ辭職の近因は、五月十一日、同國議會に於て、既に數月來の懸案たりし郵便、電信、電話從業員待遇問題を純社會黨及びカトリック黨より日程に上さんとする動議の提出に對して、氏は之を以て政府の信任を問ふべきものと認めて、其の撤回を要求し、之が勝敗を決せんとして政府の信任を問ひ、投票の結果、百九十三票對百十三票を以て敗れたる次第なれば、固より議會策の誤算たらざるに非ず、或は氏の再任を見ることなるべし。去る十三日羅馬特電は、オーダ氏[illegible]閣の首相となるべし、[illegible]氏にして之を拒絶せば、[illegible]氏首相たるべしと報ぜるも、十四日倫敦特電は、政黨領袖は、後繼内閣の受を承諾せず、ニッチ氏再び出でて首相たるべしとの一般の觀測を傳へたり。伊國は今や内外共に多事にして内に共產主義の漸次に傳播するあり、外に獨、墺及びユーゴ・スロヴァキアに對する諸問題の未だ決せざるあり。殊に戰爭の爲めに國富の七割に相當する金額を消耗し、國債の利子のみにて猶は戰前の全歲出額に等しと云へば、流石に經濟學者たる氏も殆ど如何ともする能はざる狀態にあり。英といひ、伊といひ、佛といひ、歐洲戰勝國の前途も亦容易に樂觀を許さゞるなり（五月二十三日羅馬發）

有樂町より

東京支局

最近漢口より歸來せる日本人實業家團西川[illegible]は曰く『現在漢口居留の外國人は獨逸人二百名、英國人千餘名、日本人三千四五百名ではあるが、地商權の全部は日本人によりて獲得されてゐるが、彼等商人の多數は日夜花柳界に浪費を散じて大に當世成金振りを發揮してゐる▲之を目の邊に見せつけらる、獨逸人の敵愾心は益猛烈にて試みに彼等が事務室を一瞥せんか彼等の全部は一人として椅子に腰を掛くるもの無く全力を傾けて努力勉強して居る▲彼等は異口同音に曰く『ナニ戰ッ、日本人奴、二、三年後には立派に今日の地位を顛倒して商權全部を獨人の手に收めて見せる』と豪語してゐるさうな▲少し調子がよいとつい逆せ上がるのは困りものだ

政治外交家の腕競べ

世界に於ける政治外交の場面はちやうど大きな芝居の舞臺のやうなもので、列國の名優が、各自に腕の限り、得意の技を演じて居るのである。ウィルソンや、ロイド、ジョージや、ボナー、ロウや、ミルラン（佛國首相）や、ニッテ（伊國首相）や、皆夫々の腕揮ひである。又之を東京本場の相撲にも喩へる。常勝の西の横綱山や、九勝一敗（昨年五月）の花、三杉磯などの花形も控へて居る。既に巧なる手取りもあれば、巧なる相撲振りもある。そして物言ひの頻繁なるは國際間の常である。日々我等に送る海外電報は、幾多好取組の勝負附とも見做さるべく、余はいつも其の到着を待ち詫ぶるのである。

妻となりて

布施生譯

（九十七）

侯爵は勿論其日の何だつたかは知る由も無かつた上契兄妹の事情も誰も張り分らず、多分の問題があるのであらうと迄は推測したが、それとも又小枝子自分も知らぬ一種の事情に絡まれてゐるのかとも思はれ一向取留めの推測はつきかねた、兒の喜代造は相當金を持つてゐた、或はまた何處かに當然喜代造のものとなるべき財産のある事を嗅付けて知つてそれを攫まうと計略を迎らしてゐるのではあるまいか侯爵はどうも熊田を正しい人とはしじかねた、つい先日客に往つて色々世話になつた人を彼是云ふのは厭ではあつたがしかし侯爵が世間を見る眼は從來とは大分變つてきたのであつた。侯爵は初めてや、世の中の事に眼があいた、事物に對する眞價も分れば自分が今迄無識な金使ひをしてきた事も顧みられた、そうなると何と云ふ事は無く氣が揉めて様子からの手紙を待つてゐる間にも喜代造のことや小枝子のことをもつと探り知らうと努めたがさうも捗々しうはいかなかつた。現に喜代造が小谷中色々なことを頼んだ辯護士の處へ往つてみた時などは先方は素氣ない素振を見せて迂散臭いと思ふ色をすら隠さなかつた、侯爵は獨り物に頼きながら、『いや何北斗、實は僕は妹の小枝子に少し關係のある者ですが、實は此僕は小枝子の兄の喜代造と馬鹿遊びの仲間でね、處がそら喜代造が亡くなつたと云ふでしやう、後に殘つた小枝子が可哀そうでさあね、何しろ行方が知れなくなつたと云ひますが、どうです先生小枝子の消息が多少お手許に來てはゐないでしやうか。』辯護士は不承不承に小枝子は或る大家の奥方のお附添ひに雇はれてゐますと答へた『勿論變名ですよ』『でもそんな事をしなくつたつて身を寄せる處位は有さうなものだがなあ、親戚位はさうだ』辯護士は小枝子が身を寄せれば寄せられる人々から態と避匿れたのだと云ふ耳新しくもない話をして聞かせて追拂はうとしたが侯爵が頑張るのでとう／＼、我を折つて此度一番にある小枝子の知己の名を言つてきかせた、辯護士に暇を告げると侯爵はこれから一々其知己を訪ねて小枝子の様子を話た上何分の相談をしやうと思ひ立つた、小枝子の爲になるやうに惡柄み捗らせる事はむつかしいかも知れないが兎に角小枝子の爲に力み盡くしてゐると思ふと吾れながら嬉しかつた。

朝鮮川柳發表

劍花坊選

雨降れば庭に米國の舟がつき　六郎　香氣坊

評　わるく解すれば狂句、やうにも見られるが、風俗詩には仕方が無い。

雪達磨カンだまんま溶けるたり　白川　些撮坊

評　雪達磨に意匠有る。

オンムンの藥書もある辻便所　大邱　喧嘩坊

評　オンムンは諺文、寫生だらう

有夫姦良人の年は八ッなり　鎮南浦　可敏

評　内地では見られない事だ

發行兼編輯人　小山三之介　印刷人　奥田[illegible]　發行所　京城太平通二丁目　合資會社京城日報社　電話番號長六千九番二[illegible]　振替貯金口座京城二〇〇番

家庭雜誌 六月號

物價回轉の主婦の覺悟　●物價騰貴に何節を教へられたか　●私の實行した生活費の經濟法　●好景氣と不景氣の境目に立つて

□中產階級の婦人に望む　□夫の相談合手たる妻になれ

現代生活と性慾問題　○人生の禍福は是が奈何に原因する　○性慾から一國の元氣は消長す

未亡人の境遇　○頻悶に精神まで蝕む者に同情せよ　○世人から受けた誘惑と迫害

私はかうして繼子根性になつた　●私が工夫して拵へた邊所　●寶石類には僞造が多い　●洗濯と家庭的にせよ　●實用向の衣服の經濟　●嫉妬の研究

小說と談話　九番館　親不知　孔雀　銀前　たけくらべ

大病を全治した實驗　●三年間病んだ六の病傳　●子供の命を拾つた話　●不思議な藥草のために　●師病に罹つた女教師　●十人の子供の親として　●涉んだ道

東京 博文館

中學世界 六月號

便利過ぎての損
惱める師範に與ふ
新高等校長を訪ふ
辯論と青年會
加能作次郎氏
黑田先生と肉汁
選手列傳
行政官と成には
幽靈室
山田は成功した
小說 脅かされた心
樂死するまで
活動寫眞の祖先
父の恩愛を感じた事
定價卅五錢郵税二錢

新株第壹回拂込
一 拂込金額　壹株ニ付金貳圓五拾錢
一 拂込期日　來ル六月一日限り（申込證據金併算）
一 拂込場所　近江銀行　加島銀行　浪速銀行　山口銀行　鴻池銀行　三十四銀行　北濱銀行　百三十銀行　第一銀行　第三銀行　安田銀行　三井銀行　明治銀行　百五銀行　高松百十四銀行　住友銀行　三菱銀行　蘆商銀行　近江商業銀行　二十三銀行（以下各本支店但海外ニアル支店ヲ除ク）
大正九年五月　大阪商船株式會社

建築講義
建築技手
今は建築の全盛期なり　大工左官等建築に從事するものは必ず學べ　壹ケ年卒業にて學理と實地との兩方を習得せしめて懇切を極め　講義は平易にして實習者の好師友とし、て多大の信用を博せり
今は新學期開始會員大募集中、速かに入會せよ！
見本無代進呈（郵券にて送れ）
東京市小石川區宮下町一〇九　大日本工業學會　振替口座東京六一八〇

最新刊
慧眼　錄
碧巖集　下
小學校教育改造論
朝鮮司法警察執務提要
我等の希ふすら浮十教
有利なる是からの企業
英國の王室及議會
東京本鄉一町　大阪屋號

推薦廣告
藤村忠助君
今回京城學校組合會議員候補者として推薦致候間御同情を以て清き一票御投票被下度希望願候
推薦者　京城日報社員一同　京城有權者有志
京城學校組合會議員候補者　藤村忠助君
肥塚正太君
右推薦候條御投票被下度奉懇願候
京城　山口縣人會有志
京城學校組合會議員候補者　藤村忠助君
右推薦候間御同情を以て御投票被下度奉願候
京城　某友會
京城學校組合會議員候補者　藤村忠助君
當町内相談の結果同君を最適任者と認め公認候補者として推薦致候
明治町一二丁目有權者

熱狂的大歡迎初版再版忽ち賣切五版出來着金順發送
日本雄辯會々長片山武男君編　◆類書中の白眉◆
式辭答辭　挨拶演說　五分間雄辯集
發行所　東京 白羊社

パイン万年筆
京城日理代報部

子供に見せる繪と書かせる繪
上田次郎先生著　挿畫百二十餘版

圖案講話　家庭遊戲　切貫と折紙
濵川玄耳先生著　挿繪廿七葉挿入

日本の神典　古事記　噺
「日本の子供、皆讀むべし」讀本よりも大切な兒童の必讀書!!!
三體古事記
御註文の便法
發行所　東京神田錦町一ノ十九　振替東京二二九四番　誠文堂書店

愛兒教養　家庭讀本　各科日分擔講述
小學兒童 家庭日課 復習のさせ方
學校は斯く教ふ 家庭では斯く

高等師範學校教官十一大家合著
續刊 天文地文の巻 動植物の巻 電氣の巻

父母兄姉讀本
最新知識 子供の聞きたがる話　發明・發見の巻

誠文堂發行の模範的兒童の讀物
理學士原田三夫先生著

對墺條約案提出

支那對墺講和條約案は愈々國會に提出せられたるが何日日程に上るや未定なりと（北京電報）

聯盟理事會閉會

外務省公報に依れば倫敦及羅馬に開催中なりし第五回國際聯盟理事會は五月十九日を以て閉會せる旨松井大使より電報ありたり（東京電報）

獨國民議會解散

六月六日總選擧執行

獨逸國民議會は愈々解散せられ六月六日總選擧執行の筈なるが右選擧に依り選出さる可き議員より成る共和國の一議會の召集を俟すべし因に同國民議會の非常なる事業として擧ぐ可きは獨逸共和國憲法の制定を完成したる一事なり（伯林電報）

カランザ屍體到着

墨西哥市二十四日發＝大統領カランザ氏の死體は特別列車にて六日本地に到着し外交團は之れが出迎へ陸軍葬式に附する爲め今回政府に引渡されたり尚傳ふる所に依ればバラバンムロキヤ、ブルバンフ、ボンラフ、カブレラ兩夫妻は負傷せず叛徒に降伏し墨西哥市に護送中なりと（紐育電報）

米恩賜金法律案

大統領ウイルソン氏は政府使用人に恩賜金交付に關する法律案を提案したり（華盛頓電報）

運河通過稅免除案

上院議員モーラー氏は巴奈馬運河を通過し西米利加との貿易に從事する船舶に對し運河通過稅を免除すべしとの旨意を有する法案を本月十八日提出したり（華盛頓電報）

政變來を期待

西伯利民靜穩を希望

ブラゴエチエンスク發電＝ニコリスク烏蘇里駐屯部隊は水路清所附近の哨全部を武裝せしめ一部はパルチザンに對してゼーヤ方面に出動せしめたり世上一般に政變の來るを期待せるものゝ如く十七日對岸の土地より避難せし者男女併せて六名に上れり避難者の談に依れば目下の狀態は一般下層民に至る迄動亂に厭き靜穩を望みて已まず又パルチザンに對しても平かならず從つて一般にレムストウオーの政權掌握を希望する聲高く隨つて民心に不安の狀あれトロノフ派の實力方面より到來するを豫想するは當然のことにして市民一般は不安の裡にも一道の光明を認めつゝある模様なり尚交通、通信機關なき爲め當局は該地方より明かならず報道するを得ざるも今回の事件に付いては近隣各方面の觀察の下に自衞の策を講じつゝある模様なり（北京電報）

臨時政府乘取企畫

パルチザン殘黨軍隊攻擊

浦鹽にては過激派がパルチザンの殘黨より成る軍隊を攻擊し臨時政府乘取を企てつゝあり（浦鹽電報）

革命首領排除計畫

露領樺太に於ては革命派首領ツアプロ依然として政權を掌握し居れるが舊議員等は武力に訴へ之を排除すべしとなし目下危機に迫りつゝあり（樺太電報）

露鐵道水利荒廢

東支鐵道の荒廢は屢次報道したる所なるが水利の荒廢も亦之に讓らずウオール河の支流に在る使用に耐へざる汽船の總數は七割九分に達し四年前より五割六分方損じ居れりレーニンは四月初旬の鐵道大會に於て鐵道荒廢と並び水運の荒廢も頗る重大問題なり而して鐵道は勞働者の不足に因るも汽船は材料及び勞働者不足の悩みなりとせざるより目的の達成に至大の困難を感じ居れりとウオール地方より頻々として通告し來れり、あ露國の水運は雪解の後水量最も多き時に燃料を各部に［illegible］

宣言實現不明

［illegible］

多門枝隊敵擊退

陸軍省發表＝五月二十日多門枝隊はキロ西方約二里の地點にて約五六十の過激派軍と衝突し戰鬪二十分の後擊退せり此の戰鬪に於て機關銃手一名戰死軍馬二頭斃せるが其の他に死傷なし敵は屍體二三と我軍用小銃彈藥其他雜品等を遺棄せり（東京電報）

過激軍根據地

波斯エンゼローに上陸したる露國過激軍はデニヨー街道に根據を置き其一部はアスマラ、ラブリツチに向け出發せり（倫敦電報）

山東聯盟提出論議

政府提出不熱心

山東交渉問題を國際聯盟に提出する問題は盛に論議されつゝあるが政府は依然として國際聯盟提出には不熱心にして外交部内に設けたる國際聯盟研究會も未だ纏まりたる意見無しと（北京電報）

聯盟提出意見徵收

山東問題眞相發表か

山東問題の直接交渉を拒絶せる支那政府は日本の態度に出ずると共に各國駐在の支那公使に對し同問題を聯盟に提出する手續に關し意見を徵し同問題の眞相を發表せんとしつゝあり（上海電報）

薩氏假總理

靳總理は更に十日間の請暇を許され薩鎭冰氏其の間假總理として任務を執るべしと（國際通信＝北京電報）

周氏組閣決意

周樹模氏は内心内閣組織を決意し居るも表面は未だ公然と組閣を表明するを躊躇し居れるが靳氏の後任は絶對に無しと（北京電報）

聯盟協會組織提議

華盛頓駐在支那公使顧維鈞氏は政府に打電し「各國は國際聯盟協會を組織し國際聯盟に關する種々の事項を研究しつゝあり、支那も同様協會を組織し委員を選定する必要あり」と提議せり（北京電報）

熊氏宣戰布告

熊克武氏は唐繼堯氏に對して宣戰を布告し成都に向て既に戰爭を開始せり（北京電報）

支那波蘭人保護

在哈爾賓波蘭人は最近ブラゴエチエンスク附近騷亂に陷れるよりの保護を要求したるが支那は之を容れ其の旨黑龍江に通牒せり（國際通信＝北京電報）

官帖低落と恐慌

日本軍の保護を冀ふ

近來吉林の官帖は非常の低落を來したる結果在住支那人小商人就中官帖を以て俸給を受けつゝある兵卒巡警等の下級俸給衣食者は到底自活し能はざるべく或は離職し或は五月十日頃より從業を拒み市街に逃避せられたる巡警等は大部分逃げ去り官衙及び市街十字路等の要所に僅に散在しあるに過ぎず然るに彼等の多くは元來糊口に窮せる者が奉職せる者なるを以て正業に從はんとする者は極めて稀なるべし而も目下東支方面に於ては馬賊跳梁の報頻々たる時なるを以て大部分は馬賊草賊に轉化しつゝある狀態なり爲めに官憲は勿論一般人民は多大の恐怖を爲し商務總會等中心となり彼等の離散を防ぐに努力しつゝあるも救濟の途なく人心恟々たる狀態にて一般は日本軍隊の保護に俟たんと希望しつゝあるもの如し（吉林電報）

羅國皇儲來朝期

目下御巡遊の途にある羅馬尼皇太子カロル殿下には二十二日［illegible］（香港電報）

學生聯合會富豪煽動

［illegible］

關東司令部移轉

奉天へ＝滿洲軍司令部と改稱

關東軍司令部は從來旅順に偏在し實際上不便少からず殊に西伯利方面駐兵の關係等あるを以て同司令部を奉天に移す事を陸軍省に提案中なりし所略決定し今回司令官より附屬として奉天に駐劄し諸般の準備を爲す筈なるが司令部移轉の上は滿洲軍司令部と改稱し南北滿洲駐劄の鐵道守備等を統裁し司令官には大將を以て任ぜらるべし（東京特電）

財界救濟策

恐慌對策＝閣議にて決定＝金融緩和方針

政府は財界の搖ぎを救濟すべく過般日本銀行をして救濟資金を融通せしむ事とし救濟の範圍も漸次擴大せるが財界は依然安定するに至らず卻て益々擴大の虞あれば此際更に日銀其他一般銀行をして政府の意思のある所を徹底せしむると同時に財界の前途及び之に關する當局の所見を宣明し一般國民に安心を與へ速に心を安定せしむる事とし近く藏相の名にて右に關する諸般の手續を執る事並に確實なる擔保物件を提供する者に對しては事情の許す限り充分貸出を爲さしむ可く適當の方法を講ずる筈なり（東京電報）

御内帑金下賜

［illegible］趣ある聞し召され特別の思召を以て二十五日御内帑金一萬圓御下賜の御沙汰ありたり［illegible］は午後一時宮内省に出頭し波多野宮相より御旨の傳達を拜受して退出したり（東京特電）

遊興觀覽稅發布

遊興及觀覽稅に關する勅令は［illegible］大正十年度より愈々遊興稅を賦課する事となりたり（大阪電報）

支那駐日公使

近く任命か

胡維德氏に內定

駐佛公使胡維德氏は數日前密に歸京したるが聞く所に依れば同氏は日本公使の任命を承諾すべく蓋し同公使を辭したる理由は［illegible］同公使の任命を承諾す可く運びたる［illegible］事情あるに因るものにして政府も同氏に［illegible］（北京電報）

議員地方別

今次の選擧に係る議員四百六十二名の地方別左の如し但し北海道未開票を除く（東京電報）

▲政友會　東北＝四十四名、北信＝三十名、東海＝二十二名、近畿＝十四名、關東＝十八名、四國＝十一名、九州＝五十二名、中國＝二十一名、合計百八十九名

▲憲政會　東北＝四名、東海＝十二名、近畿＝三名、九州＝十六名、四國＝二名、關東＝十八名、計百七名

▲國民黨　東北＝一名、近畿＝一名、中國＝九名、四國＝八名、九州＝一名、關東＝一名、計二十九名

▲中立　東北＝二名、北信＝一名、中國＝一名、東海＝七名、四國＝一名、九州＝六名、關東＝六名、合計二十一名

朝鮮神社造營計畫

意見を參酌して設計

總督府土木部長　西村保吉氏談

朝鮮神社の造營に就きては大正二年頃より準備調査を爲し來りたるが大正七年に至り愈々造營することに決定せられ其の計畫の概要は七年度より十年度迄の繼續事業として總額五十萬圓を計上したるは既に公布されたる通りなり設計に就きては伊藤忠太氏の下に技師入江嘉太郎氏等の設計になれる神社を造營すべき其の所の選定に付き調査の爲め伊藤博士の來鮮を請ひ周到の注意を拂ひたる上にて設計に就きては種々の意見を參酌して第一案を作りたるものなり

蔣氏督辦不能

［illegible］

解合決定

綿布商會同

京仁綿布商會は解合問題に付其の受渡準備を二十六日午後十時より梅の家に開催し各店責任者及び受渡係出席し左記事項を協議し本項締切り迄に全部の決定を見ざりしも解合問題の眼目とも云ふべき第一項は可決したり

一、五月六日決議に依る受渡に關する件

二、倉荷證券を以て受渡する場合の金利計上の件

三、受渡期日を當該限月の二十日以後とする件

建築の樣式

外觀上莊嚴を保ち

天照大神

明治天皇

［illegible］のべき地點たるを要し歷史的因縁ある土地たるを要し燥にして濕潤ならざる土地に建てゝ神聖の背景ある地點を撰び方向は南面若くは東面にし少くも北面せざることを要す又往來者の中心點にあらずして中心點との交通便利にして形勝の良き地點たることを要すべき等の條件を必要とするを以て斯くる種々なる理想の下に七ケ所の候補地を選定したる結果右の條件に適合するものは倭城臺と漢陽公園の二ケ所に過ぎず而して倭城臺は歷史的には縁故あるも狹小なること南向きなること等に不適なる所あり漢陽公園を最も適當なる地點と決定したり而して其の神社の樣式は伊勢神宮と同じく「神明造」と稱する日本最古の樣式によりて造營することゝなりたるが祭神には天照大神明治天皇を奉祀し社格は官幣大社として地域内七千餘坪社殿敷地の下に上下三個の廣場を設け其の周圍約九萬餘坪を附屬地とし東方約十一萬坪を外神苑となすべく豫算は五十萬圓を計上したるも是れは大正七年度の豫算なれば更に追加を要するなるべく六十萬圓或は百萬圓をも要するに至るならん

學制改革問題

＝柴田學務局長談＝

現在內地出張中の處二十六日夜歸任せる柴田學務局長の談に曰く學制改革に就ては内地關係者とも打合せた結果臨時議會終了後に於て正式に議に掛せしめることゝしたまた前議會の解散なくば四月には既に改正問題に關する調査の成案を得たるも護の關係にて延期されたる學制改革の實行に就ても期日も予表は御預りだ之は恐らく今度あつて論ずない故と、又改革案は各方面を經由して紹介に於て之を可決しても更に關係方面より如何なる意見あるかも知れぬ

案が案出されぬこと限られない我日下の內容の發表は出來ないのである兎に角内地に於ける所によると學生の指導する所は一般人の學校に入學するに就て格別の不都合の點でもあらう例へば單に上の資格に不充分其他の点に於て之に相當の價値を示す要がある（その點は）るまいか左ふ點じゃあるまいかと思ふ然し今後は漸次此の點も改善せられるであらう又京城內に於ける鮮人學生は言ひ難いが概して攻學の精神は相當に旺んである樣に見受ける

政府の財界救濟

株式綿糸期米何れも引返す

京城電報は二十五日の閣議に於て財界の救濟に關し當局の意見を述べたる旨の報じ來れるが具體的救濟策は尚頗る見るべきものなく僅かに日銀の資金融通に依り救濟の手段を講ずるのみとの事であれば銀行は依然資金に窮し個人の手持分は資金に更へられその全般に對する所少からざるべく財界の安定にも當分の效果あるまじく［illegible］ならん

公家漁場貸與

香椎氏の漁場

京城電報に依れば黃海道海州郡の家の公家漁場四ケ所の中香椎源太郎氏の經營せる漁場七ケ所の中より二十七箇所は香椎氏の手に納め殘餘の四箇所は地方民に返納し公家は之を地元民は年々の爲め苦を訴ふる者等に分與さることゝなるが香椎氏の手に收めたる漁場名は左の如し

▲許可番號六二一登所之島條▲六六一五四立汶條乙里條▲六一八王粕條▲六一二〇沖内正條▲六二一五〇石浦陀之條▲六二二四洞花條▲六三八五猪九條▲六三七四洞條▲六二四五沖内條▲六五二〇務石條▲六五一一串條▲六五九串蛙條▲六七〇茅田九味條▲六七二〇串銀條▲六七六七奧木條▲六七七九杉岩木條

國債償還平

某銀行家談

最近財界は漸次惡化し七十四銀行の休業は一大惡材料となり二十四日の商品株式は何れも苦茶苦茶の安値に陷り今一歩下押さば由々しき事態を惹起せんずの狀態に到れり勞政府も打捨て置けず何等か手を入れて救濟策をなすに至れるものゝ如し一行の授受せし所によれば內債二億圓を償還す［illegible］に內定せりとありコハ過般の財界恐慌以來銀行家の要望しつゝありし事にて［illegible］二億の資金を［illegible］

政友會協議

［illegible］

東京金融界

週末に於る東京の手形交換高は總計二億二千八百萬圓にして之を前週に比し六千四百七十萬圓を減じ又銀行貸出は十八億二千萬圓を計上し五千八百萬圓を減少し銀行預金は一億四千七百萬圓にて之れ亦三百二十一萬圓を減少せりと（入所電報）

財界閑話

◇政府の財界救濟策も愈々決定し日銀の地方と市場は株も米も綿糸も一時暴騰した◆國債の二億圓の償還説も株式の爆發より起れるものゝ如くで恐らく事實となるだらう▲銀行や個人手持の國債の換價は目下の金融梗塞を緩和する事並み大抵である▲二億圓の金が一日に十萬圓も増す譯だ▲株にしても綿糸にしても人氣の裏面に乘じ減じの消通をすることにせば二十億の金を市場に流す事になり此の際一花咲くかも知れぬ▲少しく値が伸びると株式の商ひけすぐ處分が出るので結局大した事はあるまいと云ふ說もある▲漢城銀行の鐵財務がその株主による土地の一流筋が網羅した形になつてゐる界の驚異となつてゐる▲拂込も明日までこれ近くすんださうで其の鼻息たかいやうだ

電興無配當

京城電氣興業會社にては二十五日京城商業會議所樓上にて株主總會を開き貸出取締役坐長席に就き所定事項を附議し假決を可決したるが配當は初め取締役二氏の間にて之を利益金の處分として一時保留となり株主の間にも反對者あり結局無配當なりしも尚株主の中には現配當を主張するものあり且つ配當せざるに決せり議すべしとの意見ありしも兎に角結局無配當と決定せり

漢銀拂込良好

漢城銀行にては既報の如く二十五日締切りたる株金第一回拂込み額の聞くに六萬圓に達したるが內地に株式所有者約八割八分約六百三十日中拂込まるゝこと人員の數と故障の爲めとして有は斷る好成績なり

戰史旅行

侍從武官差遣

侍從武官陸軍步兵少佐金谷範三、海軍機關中佐岡田新二氏は滿洲の野に於て六月四日より戰史旅行をせらるべく戰地旅行に就ては侍從武官步兵大佐松蓮氏、同步兵中佐畑俊六、同步兵少佐［illegible］、谷敬、同歩兵少佐［illegible］の五氏の外に中佐賀鍋雄、騎兵中佐佐藤榮樹、歩兵中佐政次郎、丁介、步兵少佐小林鋪、歩兵少佐中村新作、齋藤、歩兵少佐金子因男、歩兵少佐佐藤、同佐竹悌二郎、武官一名にして一行は四日より［illegible］

植附悲觀さる

降雨少なし

南鮮地方は追々植秧にかかる季節に入り米作の收穫は本年は悲觀を拔いて居るものゝ如く苗代は秧の植付に對する降雨の少き爲め米の植付悲觀の聲を生みつゝあり唯單なる秋收は豫想しつゝあり併しながら之れが爲め少からぬ損害を受ける豫想多くの收穫を見やる事少き故に苦しまんことを見やすき

家屋稅納繰延

京城府の家屋稅の賦課に付いては本年三月三十一日道令第二號を以て地方費賦課徵收規則の改正を加へられたる其の要點は家屋の坪數を標準として之に等級及び稅額を設けて賦課するに當りて（明年度より）

京株公判延期

六月下旬となる

京城長谷川町貴族院議員郎氏より提起したる京城株式取引所に對する創立總會無效の請求訴訟は京城地方法院に係屬中なるが二十九日の開廷の事に內定し居たるが都合により延期となりたるが［illegible］六月下旬なりと

小仲買證衡

京株

京城株式現物取引市場の仲買人は證衡を俟ふるものあれど確定にては日下商業會議所に於て選定委員に對し證衡中にて未だ決定するに至らず但日下の定めに依り總督府の認可の申請を爲すべし尚ほ市場は局の認可に七月一日開業の豫定につき準備の關係上當局の仲買人許可の迅速ならん事を要望すべしと［illegible］

不渡除名處分

京城手形交換所會員にして五月一日より一月三十五日迄の間に於て不渡手形を出したる爲め規定に基き向ふ三ケ年間取引を停止せられたる者左の如し

李應根、李德根、趙永政、朴世秉、李德均、松若崔一、理智忠、梨木三郎、高橋勘一、推野信夫、金永喆、森繁、金光翼、朴雲龍、張弼榮、田中龍、朴義植、徐世雲、李源熙、李英鎬、奉萬德、金龍淡、朴相浩、徐丙健、佐野篤治郎、［illegible］、朴允榮

會社私會

▲大日本斯文會役員總會　儒教に依り民心の統一を期する目的を以て設立せる大日本斯文會役員總會は二十日より三日間

▲漢城病院二回醫學講習會　京城［illegible］

▲帝國獨立祝賀會　［illegible］

侍東全部竣工

京畿道京管局にて施工中なりし侍東全部の竣工を告げたり

學校組合議員選擧人心得

京城府にては學校組合議員選擧に就き左の如く選擧人心得を發したり

一、選擧會場は南大門公立尋常小學校とす

一、投票の日時は來る二十九日午前七時より午後五時迄とす

一、選擧人は必ず印章を携帶せらるべし

一、選擧人は本人自ら出頭せらるべく代人を許さず

一、投票は必ず自書すべきものにして自書し能はざる者は選擧權を行使することを得ざるものとす

一、會場受付所は一號、二號、三號、四號、五號、六號、七號、八號、九號に分ち氏名のイロハ順に分ちあるを以て各自の頭字に依り其の受付所に行くこと

一、受付區分表は會場入口に於て掲示す

一、選擧人は選擧番號札を受取り選擧人控所に待つべし

一、會場受付所より呼出す番號順に選擧人名簿に對照し投票用紙を受取るべし

一、投票用紙を受取りたるときは直に投票所に到り記載を了したる後投票函に投入すべし

一、投票用紙を汚損又は毀損したる場合は之を返付して更に請求せらるべし

一、投票は被選擧人一名のみを記載し自己の氏名又は他の事項を記入せざること

一、會場は靜肅を旨とし選擧人は會場に於て演説勸誘を爲し又は他人の投票を覗くが如き行爲あるべからず

一、其他詳細の事項は係員に就き承知せらるべし

地鎮祭打合

廿七日午前九時より漢陽公園に於て朝鮮神社地鎮祭執行に付き總督府土木部長、同營繕課長、宮司、神職、江口、入江、技師伊東忠太氏、岩井、入江兩技師、技手、山崎、倉知、學務課長、宗教課長等は現場に參集打合をなしたり

人事

▲香川縣教育會　第二回鮮滿教育視察團は香川縣教育會長以下二十二名にて一行は六月五日午後六時廿分京城着、六月七日午後仁川視察の上東京の途に就く

▲山口高等學校生徒四十一名　職員引率の下に二十五日午前十時京城着

▲岡本北鮮日報社長　二十六日出發

▲東洋拓殖會社總裁　［illegible］

▲今井田大佐　［illegible］

寸塵

▲迫戰も日々猛烈になるらしい▲鬼角プロパガンダの雅はいにやるべしだ▲つて候補者のプロパガンダ分會聯合會で行はれつゝある▲大抵にしても苦心の處だ▲話題十は奇拔なものであるが、一寸も名立つ面白いものはない▲何とか▲能くやるのは新聞の演説だ▲レーニンの事から妻のロ論を敵かして、議長へ行つた事はないか▲すいらぬ心配だ▲レーニンは遂に打倒れで戦ひの命は捧つまい、ケレンスキーはヨノフ派から出した噂だがつはケレンスキー派で娘を結婚の倫敦で珈琲店の娘と結婚しで居ては過激派から出た説である▲ては出前持ちやの實で居るものも選民が選ぶと云ふ事はなる▲關話休題さして選擧民も餘り候補者を選ぶと云ふ事は眞面目に眞劍に考へねばならぬことである

過激派裏海支配

ヘールミヤセンテリイに抑留中なるデキニン艦隊は全部過激派の手に歸したり過激派は今や裏海を支配しつゝあり（倫敦電報）

安福派曹錕小康

安福派と曹錕氏との間に意見の衝突を見兵火に訴へんとする勢ひを呈せしも張作霖氏の仲裁に依り徐の部分の諒解出來たるを以て目下稍小康を呈し居れるを以て或は事無きを得んか（北京電報）

大體の成案を得

七四銀行休業後報

七十四銀行にては廿四日其他同行、讃査に會合午後九時に至る迄協議を續け午前茂木惣兵衛氏を始め平沼專藏氏等と協議をなしたる結果重役の私有財産を提供すると共に其の分擔額をも決定したるが大體に於て成案を得たるを以て廿五日も引續き協議を續行し具體案作成中なるが存外短期間に整理を了るべく一般に觀測せられつゝあり而して同行北津顧問横濱支店長井上八十吉氏を始め整理委員は徹宵行員を督勵して整理に努力しつゝあり

受け廿五日は本支店共『十分なる安心被下度候』と大書したる掲示をなしドシ〳〵現金の拂戻を行ひつゝあり預金者は各本支店前に蝟集し市内日本貫の伊勢崎町通りに在る秋ヶ枝支店の如きは預金者大通に充滿し黑山を築き所轄署より官私服の警察出張し行員と共に之が整理をなし一々鐵門を閉鎖し一人一々行内に入れ拂戻をなしつゝあり又第七十四銀行を親銀行として代理を行ひつゝありし須賀商業銀行横濱支店も廿四日（横須賀に本店を有し資本金五十萬圓）頭取内出敬治氏の横濱支店も一週間臨時休業をなしたるが

市内各銀行は目下之が自衛策に汲々たり

南同地の左右田銀行本店を始め數々枝町支店外六ヶ所の各支店は第七十四銀行が猛烈なる取付に遭遇したる結果二十四日午後日銀より一千五百萬圓の融通を受け廿五日より…（横濱電報）

呉佩孚軍交代

呉佩孚氏は軍隊を派遣し貴陽、衡陽（河南）は廿二日安徽に貴州は廿三日に呉佩孚軍と交代せしめたり（北京電報）

圖書館長會議

廿八九日滿鐵圖書館にて全國圖書館長會議を開會廿九日午後四時より第四小學校に於て一行中の和田萬吉其他名士の講演ある筈（大連特電）

林男張氏訪問

林關東長官は訣別の意を表して廿六日張作霖を訪問せり又奉天官民は明公を招待し送別宴を催す筈（奉天特電）

對外貿易漸增

大阪支局　記者

歐洲戰爭の結果支那の商品の騰落が昨年度に金融を梗塞せしめたる爲め商品の騰落は殆ど底止する所を知らざる現況となりしも最近に至り稍回轉し小康の姿を告げ來る…

海外輸出地

…を見しを以て印度支那方面は活潑の際にて出合付も頻々で商談に對して出合あり商談の成立を見て目下積出中のもの及び今後輸出すべきもの支那方面には陶器、硝子製品、洋傘、木綿縮布其他織物等あり南洋方面は少量と雖も漸く成立を見るに至れり…

日貨排斥の結果

…に於ては本年五月以降日貨排斥の結果…

綿絲廿番手

…に於ける綿絲相場は當月…

注目すべき

現象にて…

需要の喚起

…

咸北麻布

改良奬勵方針

咸鏡北道の麻布は夏季の衣服地として最も適當なるより大正四年度以降之れが製織方法につき指導を加へ道に於ても試驗的に試みたる處成績佳良にして今や鮮内地又は滿洲地方に盛に販路を得つゝあり…

▲尺幅の一定及び製品の檢査 …

▲器械無償配付 …

▲輪移出麻布の檢査 …

江原知事訓示

財務主任會議席上

既報の如く江原道廳にては十九日より二十三日迄五日間道内各郡財務主任會議を春川公立普通學校内に開催せしが左記の通り元知事の訓示あり

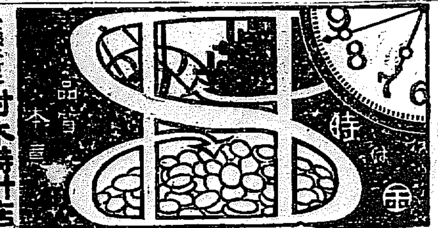
訓示

茲に本道財務主任郡書記會同の機會に於て一言以て各位に告ぐ…

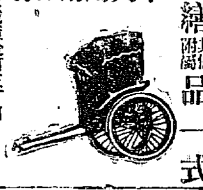
…大正九年五月二十日　江原道知事　元應常

五龍背より

廿四日午後八時…



京城本町二丁目　村木時計店　長電四一七番　振京三一六九〇

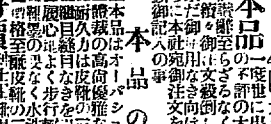


車夫用雨合羽
人力車製造販賣　其他附屬品一式
修繕
京城黄金町三丁目　西田支店
製造工場　黄金町三丁目八六
並ニ釀造用特約
種麴もやし販賣

流經新藥レスノリン
月經
…目的を達し其効果他藥に優越…
大阪北區曾根崎上一丁目三六番地　常盤藥院　振替大阪二八二七〇番

◎謹告
滿鮮印刷インキ製造販賣所
京城本町三丁目四〇番地　芹川傳藏
電話三〇五一番　振替一七六七番

急告
投賣　毛布
買時　金貳圓（カーキ色／鼠ノ二種有り）
（數に限り有り）
日本實用被服株式會社
京城本町…



發賣以來好評嘖々として
諸官廳銀行會社學校工場等より注文殺到
專賣特許　高級總ゴム靴
△△英米佛伊特許出願中
△△歐米品以上の優良品
本品の特長
特價
特約販賣店大募集
株式會社太平組
東京市日本橋區本銀町一丁目一番地

謹告

謹啓　時下新綠の候世上愈々活躍の季節と相成候折柄各位に於かせられては益々御機嫌麗はしく御隆盛の段奉賀上候　陳者弊所從來中村鐵工所の名義の下に多大の御引立を蒙り御陰にて今回業務擴張と共に工場を革新可致事と相成候段深く感銘の外無之候　就ては向後一同專心業務を奮勵し各位の御愛顧に酬ひ度存候間倍舊の御引立に預度奉願上候

大正九年五月

京城府岡崎町七一

改稱　機械、電氣、工場

中村鐵工所

和田數男

植木秀明

京城　大和鍋
丸一釜
其他鑄物類御注文に應し製作可致候
京城本町三丁目　佐藤半次郎商店

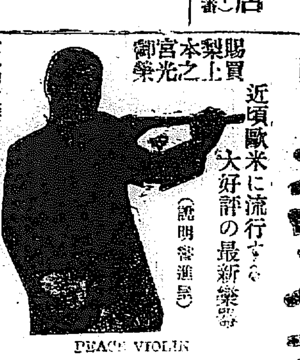
旗
内地向國旗　輸出向國旗　裝飾用萬國旗　各種信號旗　印入廣告旗　印伴天其他各種附屬品
問屋
大阪市東區本町信濃橋東詰
上田太郎商店

苟モセメントヲ使用セラルル方ニハ是非本品ノ混用ヲ推奬ス
印プツコス　硅燥土
セメントノ單用ニ比シ耐伸耐壓力數倍シ而モ價格ハ『セメント』ノ約五分ノ一
（試驗成績ハ御一報次第郵送致可申候）
帝國硅藻土株式會社南鮮一手販賣
取扱品目　スレート採堀加工、煉瓦セメント、硅藻土、鐵筋材料各種塗料、其他土木建築用諸材料
釜山府大廳町四丁目九十一番地　釜山スレート商會　長電六〇二番

東海生命保險會社　共同火災保險會社　ニウジランド火災保險會社　代理店
綿糸布及雜貨輸入貿易商
仁川本町四丁目　河野本店

特價　靴下　金五十錢
塚谷洋品店
京城本町

内科　眼科　小兒科
本田病院
京城肛門病痔疾療院



ピースヴイオリン
賜御買上之光榮
近頃歐米に流行する大好評の最新樂器
PEACE VIOLIN
發賣元　東京赤坂新町　合資會社ワイオー樂器商會

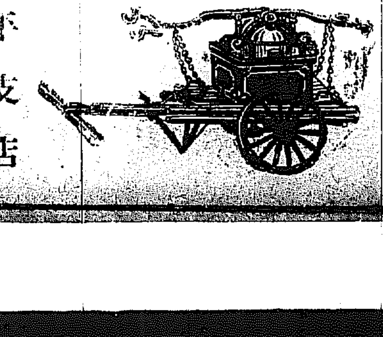
最上醬油
朝鮮仁川港
高杉醬油釀造場

宮内省御用
TRADEMARK
水道　布設　煖房　裝置　衛生　設備　喞筒　据付　設計　請負　…
須賀商會大連支店

KAZEPIRIN
カゼピリン
大學病院撰定
奉天…

大日本人造肥料株式會社朝鮮總代理店
三井物産株式會社特約販賣店
米雜穀肥料
輸移出入並ニ委託賣買
越田市太郎商店

運だめし
▲八千圓　▲六千圓　▲四千圓　▲二千圓
竹田債券部



火災恐るべからず
不用意恐るべし
完全なる消防組
京城　熊平支店

日陸公司
安部油房
神戸市役所前東　直輸出商　赤井支店

設計監督　中村建築事務所
京城蓬萊町四丁目　大連山縣通一〇〇　東京麴町區内幸町一ノ六
工學士中村與資平　朝鮮銀行建築顧問
獨逸工學士アントンフェーレル
工學士久留弘文
技師岩崎德松
工學士宗像主一
技師船越李介

花輪を受けたる伊國飛行將校

三十萬圓の株式組織で 朝鮮會館設立

內鮮融和の楔子として 料理部や娛樂部の設備

內鮮の融合は單に政治的併合のみによりて達成され得べきにあらず內鮮交互に社交的生活を理解して始めて[illegible]可との見地より今回京城商業會議所書記長大村友之丞氏等の諸氏朝鮮會館の設立を計畫せるが資本は三十萬圓の株式會社として全部を拂込まず東京市中便宜の地を卜し會館を設立し料理部を設けて簡易輕便なる朝鮮料理を供し尙喫茶部を設けて人蔘茶を供へ其他娛樂部[illegible]の設備を爲し趣味を同じうする[illegible]たらしむ可しと（東京特電）

過激派學生の首領

は孫逸仙氏の秘書戴天仇 上海に於る彼等學生は如何にして過激主義の書籍を手に入つゝあるか

廿四日朝七時門司に入港の郵船[illegible]丸にて歸來せる某氏の談に依れば上海の學生は盛んに共產主義を鼓吹し過激思想の宣傳に努め余く無[illegible]の狀態なるが彼等學生が如何にして過激の書籍を手に入れつゝあるかと云ふに書籍は多く沛潮より取寄せるものなるも郵便に依る事は差押へらるゝ虞あるを以て沛潮より哈爾賓に出かけて學生が荷物として同地より攜帶して上海に[illegible]斯くして輸入しつゝ[illegible]

過激派學生の首領は[illegible]戴天仇にして[illegible]猛烈なる宣傳を爲しつゝ[illegible]上海に於ける學生の[illegible]のみならず東京に於ける[illegible]過激主義の宣傳[illegible]に依りて[illegible]

全部の學生が[illegible]退學する有樣にて遂には學校がガラン空きとなるもの少からず[illegible]

長江に游弋せしむ

[illegible]スタンダード、コンパニーの埠頭に碇泊中の[illegible]に[illegible]一百支那人に[illegible]

人力車取締 不當賃金要求と警官

近來各地とも人力車夫の不當賃金要求[illegible]

今秋

御擧式は 山階宮安子女王殿下の御結婚

家庭人事裁判法 司法省で調查

出所を

[illegible]

大猝鬪

[illegible]

爆彈を袋に入れた怪しき鮮人

刑事と組打 遂に捕はる

廿五日午前一時（昨夜中）頃釜山水上署吉村刑事が牧の島渡船附近の海岸を密行中怪しき鮮人が[illegible]を提げて通り掛りしより誰何したるに件の鮮人は[illegible]逃げ出したるより追跡し[illegible]

小品 鍾川の一日（三） 爲光黎明

[illegible]

府內の火事

廿五日午後十一時廿六分府內黃金町二丁目十番地雜貨商尾[illegible]三郎方より出火朝鮮瓦葺二階建一棟[illegible]燒失せり原因は蠟燭の火より[illegible]

柔道大會

講道館朝鮮支部にては來三十日午後一時より京城黃金町[illegible]道場に於て秋季大會開催[illegible]

學校消息

[illegible]京城中央學校[illegible]

關釜連絡船

廿七日 朝、對馬丸 夕、新羅丸
廿八日 朝、壹岐丸 夕、高麗丸
廿九日 朝、對馬丸 夕、新羅丸

演藝案內

黃金館 一日より[illegible]
△深山の乙女
▽鐵の手袋

大正館
明廿七日限 大好評の 悲劇 已が罪 ドーグラス蠻勇
眞田三代記 戰鬪の跡
喜樂館

浪花館
壽館
小庄改め鶴澤紋糸 披露淨瑠璃大會

內科・小兒科 高木病院 仁川仲町 電話七一九番

女の藥の評判 ……みんな實際話……

有名な女優曰く『[illegible]』
有名な髮結曰く『私の所へ入らつしやる[illegible]』
有名な產婆曰く『お產の前のツハリには、誰でも[illegible]』
或電話交換手曰く『一日大きな聲を出して[illegible]』
某貴婦人曰く『お醫者に診せても[illegible]』
或未亡人曰く『年の故ですか每年春頃になります[illegible]』
ある娼妓曰く『私の朋輩に娼妓を廢めてから、結婚して子供を生んだ人があるのですよ、その人はずつと前から中將湯を服んで[illegible]』
ある女工曰く『私達のやうな勞働をしてるます者は[illegible]』

—THE— SEOUL PRESS
鮮滿唯一の日刊英字新聞
社長主筆 山縣五十雄 編輯長 宮永品吉
◎鮮滿事情の報道論評 ◎外國時局及び思潮の紹介
購讀料 從來一月二圓五十錢の所今回送料共一圓に低下（必ず前金）
一週間試讀料 郵券二十錢
發行所 京城太平通 セウル・プレス社 電話八四八番

安印 輕便靴 惣ゴム靴 小供ゴム靴
安田商店

周易相家 京城明治町二丁目 岡村石介

一匙で 蘇生の思ひ 不時の病氣や不快の時にも 懷中良藥 寶丹 のキキメは即座に知る
東京下谷池之端仲町 本舖 守田治兵衛

冬衣の始末
高價なる毛皮や毛織類のお始末は如何!! 鳩居堂の防虫香が最も忠實なお役を致します
香染藥商 熊谷鳩居堂 京都寺町

合資會社 のぼる商店
△株式界の整理時代?

特約販賣店 福榮商會卸部 味淋 燒酎 增永釀造元
特約販賣店 松前出張店 味淋 燒酎 增永釀造元

東海商事信託株式會社 資本金壹百萬圓

天氣豫報

晴れ後曇る

氣象日報（廿七日）

[illegible]

連絡船上陸客

[illegible]

死因は何か

[illegible]

夫婦喧嘩から

[illegible]

大飛行航程を顧みて フエラリン中尉は語る

一番困難に感じたのは 蘭貢盤谷五百哩の間

日本の土地をはじめて踏み得た その欣悦こその光榮よ

朝鮮ホテルに滯在中の伊國飛行將校フエラリン中尉は同リバー大尉を介して語る『北京―京城間は天候も

至極良好で 風速も恰好で日本の土地をはじめて踏み得たのは洵に光榮の至りで欣悦に堪へない。奉天の滿邦子に着陸したのは不時着陸では無く豫て着陸場を指定され準備もあつたので自分は約一時間半マシエロ中尉は一時間休憩をしました。新義州青島共に着陸場は平坦で立派でしたが汝矣島着陸場は凸凹があり善い着陸場では無い

役の凸凹な 着陸中に ツパ式の如く高い障體を營けうのは困難な事で又非常の熟練を要する事であるが幸ひに兩機共無事着陸し得ました。羅馬を出發してから日本迄の間で一番困難を感じたのは蘭貢盤谷間の五百哩の間で路が困難であつたのみで

高い樹木で 飛行に最も困難で着陸場の上に約四十五分間も旋回し漸く霧の晴間から着陸し得たと云ふ程でした。マシエロ中尉が羅馬を出發する際はダヌンチオ氏はフユーメに居たので逢ふ機會が無かつたがダ氏は疾うから各國の事情で日本へ飛べない事が分つて居たが名譽ある日本飛行家下位落吉氏は自分の出發前、

急に中止の 止むなき事情に立ち至つたらしいが此事情は何とも知つてゐない。兎も角此飛行も一佑に依つて先づ大成功裡に目ざす東洋の大東京へ日ならずして達し得るのは衷心から祈つて居ります』

兩勇士動靜

伊國飛行將校フエラリン、マシエロ兩中尉は志賀金山兩中尉の案内にて二十六日午前十一時より宇都宮司令官邸、齋藤總督官邸を訪問し敬意を表し正午より午後一時迄の間在城記者團と會見、午後三時半よりはリバー大尉と共に總督府、陸軍の各關係を訪ひ京城府、滿鐵其他の委員諸氏が待ちし茶會に臨し午後七時には宇都宮司令官邸の晩餐會に臨む筈なり。

伊國飛行將校歡迎會 本日盛大に行はれん

伊國飛行將校歡迎會は京[illegible]

新義州府尹より京城府尹へ フ中尉に託して表敬

伊國飛行家安着京城府も無事に着陸して二十五日新義州を發つたが二十五日飛行場にてフエラリン中尉に託して左の書面を齋藤京城府尹に寄せたり

名譽ある日伊間の大飛行の勇者フエラリン中尉を日本領土の最初の地に於いて歡迎しうることを欣快とす茲に新義州府民を代表し遙かに京城府民に敬意を表す

大正九年五月廿四日　新義州府尹　石原留吉

京城府尹齋藤鍵三殿

汝矣島着陸場で此書簡を受領した齋藤京城府尹は二十五日午後四時、左の謝電を新義州府尹に宛て打電せり

昨日米の御厚意本日中尉に託されたる芳志正に拜受し深く感謝す茲に府民を代表し敬意を表す

大正九年五月廿五日　京城府尹　齋藤鍵三

新義州府尹石原留吉殿

開港四十周年祭 元山人氣沸騰

廿三日より三日間に亘り元山開港四十周年祭執行元山神社祭典御あり各方面よりの餘興あり飾り物等あり連日好天氣なり殷賑を極め入込み夥し(元山特電)

大仕掛の支那紙幣僞造 一味三十餘名 頻りに行使す

江頭支那僞造紙幣の行使頻々たるより北部に於て警戒去月卅日平安北道博川署に於て犯罪捜査の爲め同署小林警部補は[illegible]

公式の外は御微行の形式

兩殿下御方への行幸啓には特に儀仗兵も廢せられ 皇禮砲發射も廢止

皇后陛下には二十六日午前九時四十五分御出京、御整沢津御用邸に行幸あらせられ常に御靜養遊ばさるゝ筈なるが兩陛下に於せられては公式の外は御微行の形式を以て御關係方面へ行幸啓の際は特に儀仗兵等を廢せられ沿道奉迎の際の皇禮砲發射も廢止せしめ給ふ趣き(東京特電)

飛行機見物で瑞氣山は人の山

廿五日午後七時より朝鮮ホテルに於て盛大に擧行さるゝが中[illegible]記者團に西數十名に達した[illegible]

伊國飛行機一機は二十五日午後一時五十五分通過し一機は二十六分遲れて同じく通過せり[illegible]して市民に知らしめ[illegible]瑞氣山其他の高地に上りて[illegible](平壤特電)

汝矣島にて(二十五日撮影)(上)伊國飛行機より[illegible]に歩めるマシエロ中尉 (下)着陸せるマ中尉とリバー大尉の抱擁

長岡市の大火

小學校より出火し今尚ほ盛んに延燒中

長岡市阪之上町小學校より廿五日午後十一時出火、折柄の強風に煽られ忽ち隣家一戸を燒拂ひ長岡監獄に延燒し目下火は停まる處、益々燃え擴りつゝあり原因は阪之上小學校門下の釜中なるに依り其の火焰より出でたるならむと(長岡電報)

意見發表演説の公開差支なし

組合議員立候補者は宜しく堂々の陣を張りて其抱負を府民に披くべきだ

[illegible]

愼重研究 の結果漸く[illegible]

演説公開は [illegible]

有力なる地盤に [illegible]

刻々に熱して行く府内選擧形勢

龍山では赤誠黨背景の赤名刺が目に付き 滿鐵京管局は重要人物を推して結束す

[illegible]

選されたる [illegible]

清き一票を投ず [illegible]

滿鐵京管局の結束 外敵の侵入を許さず

[illegible]

有力な推薦者 [illegible]

好個の適任者 [illegible]

立派な人物を擧げて

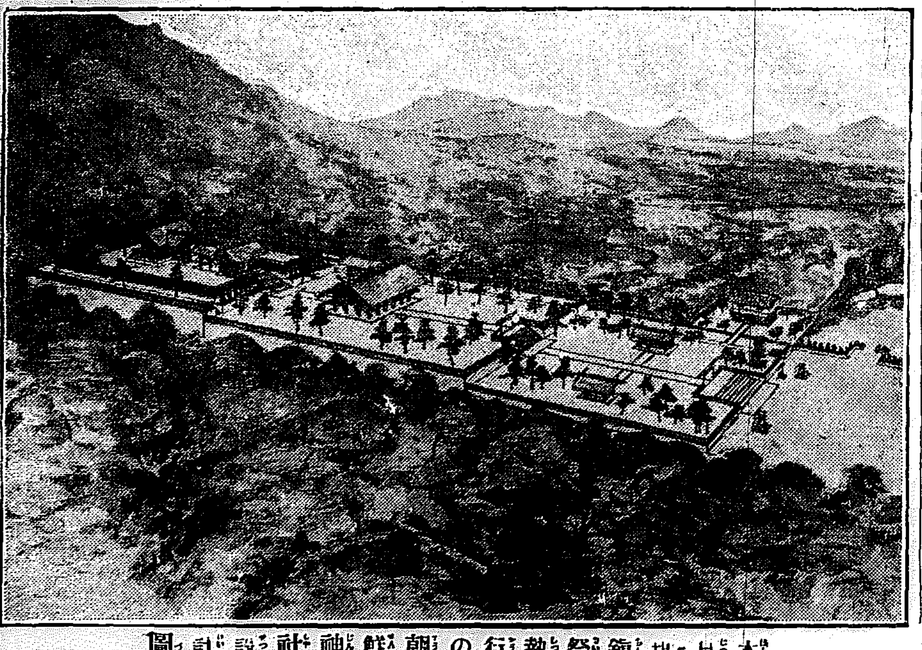
[illegible]にしより向上せしめねばなるまいと云ふ

新聞通信社側の立候補者

[illegible]

嬰兒の屍體

[illegible]



本日地鎭祭執行の朝鮮神社設計圖

次場所新番附

大角力協會で編成 入幕力士は太刀光鞍ケ嶽など 東西入替なし

鳳の引退で東方には綱よく

五月場所大相撲は廿一日千秋樂となりたれば協會幹部役員は例の通り廿四日早朝より協會樓上に集合明春一月場所の新番附編成を爲したる筈なるが其内容は果して如何なりしか今是れを豫想するに勝旗が又復東方の手に入りし結果

依然東西 の變動なく東方は鳳引退の爲其名を除かれ西方の二關脇に對して一名も橫綱なきは淋しけれど千葉ケ崎の綱説は素より根據なき風說なれば實現さるゝ道理はなく只番附面の體裁一名の關外張出しを作り關内で西方より一名多くして人員の權衡を保たしむることゝなるべし而して西方の[illegible]

ありしかど新入幕の好成績者は何れも東方系統の者のみなれば或ひは

友綱部屋 か雷部屋の一家を西方に廻すやも知れずこの取沙汰ありたるも友綱部屋を廻すことは事實とはなるまじく雷部屋は現在にても一部を廻し居る以上夫れを其まゝにして大要左の如く作らるべきか

△新東の方	關脇	三杉磯
	大關	千葉ケ崎
	關脇	大蛇潟
	小結	阿部ケ嶽
	前頭	小牛田山
	同	大戸平
	同	鬼ノ川
	同	清水川
	同	矢筈山
	同	射水川
	同	紅葉川
	同	若港
	同	白岩
	同	黒瀬川
△新西の方	橫綱	大錦
	大關	常ノ花
	關脇	兩國
	小結	源氏山
	前頭	鶴渡
	同	對馬洋
	同	駒泉
	同	摩耶富
	同	大ノ里
	同	東雲
	同	釋迦ケ嶽
	同	大門岩
	同	七州山
	同	宮城山

驅逐艦二隻 元山に入港

北鮮沿岸巡航中なりし驅逐艦[illegible]の二隻は廿五日午前十一時元山入港廿七日の記念日につて參りました[illegible]小學校講堂にて乘組將校の講演ある筈(元山特電)

東京の女運轉手は不成績

[illegible]

雜誌同源を手にして

[illegible]

圖書館長一行の來城

[illegible]

白米値下げ

[illegible]

元十餠の入獄 炭坑夫として服役せん

[illegible]

餘す所僅に旬日耳
候補各方面に簇出　奮戰健闘愈急らず
釜山の選擧運動

釜山學校組合議員選擧期日は愈々旬日に迫り各候補者の運動は各報の如くなるが追々表はるゝ立候補者の新顔は牧之島有志の推擧による岩中牛六氏色氣又ツップリ

草梁方面に ありては舊議員たる石原源三郎氏を推したるも氏の業務關係其他諸般の事情の爲斷然拒絶したるを以て更に有權者の會合ありて堀内保次郎氏を公認候補に決定し着々地盤の基礎を固め他の區域に突進せんと釜山鎭方面は舊議員加藤與治氏の固辭により

有權者側に 於ては候補者選定中なりしが古館側より中野强助氏を推したるも氏の謝絶に依りて一面の有志加藤與治氏を再擧せんとして氏も亦動きしが茲に於て釜山鎭有權者側は一致し遂に佐谷續太郎氏を推薦し古館方面にドシ／＼食ひ込つゝありと云ふ草梁鐵道側より古川四郎氏を推し

税關側より 井村貝二氏を郵便局側より桐山周助氏を方法院側に於ては江口直氏を推し釜山市中にては陰陽共愈々戰鬪を開始し策謀は戰法を勞して選戰又苦戰の狀態を呈す尤顔觸れは本町筋の山田惣七郎氏、金融界より山川定氏、大池派の山本寛次郎氏、中部に於ては超然として相馬せし下宮高次郎氏

悠々閑日月 の觀を示し南濱側よりは伊藤庄之助氏議高より小林兵四郎氏は同業者の推擧にて自ら陣頭に立つ旅館側は荒井氏と兩立の松本小三郎氏現はれ舊議員水野巖氏は不在なれども佐賀縣人並に香椎派の推薦にて中部に割入る

辯護士界に 於ては佐々木清綱、岡根三郎氏兩立し牝磯村武經、藤田嘉吉の兩氏兩部の方面に奮戰しつゝあり尚押立より現はれし吉岡庭造氏一般に食込みて最も有勢を極めつゝあり茲に於て會社、銀行側も等分顧慮し或は一兩日間に一二の

立候補者の 現はるやも知れずと傳へらる、又牧之島西部よりは中村久藏、井上七郎兩氏立ち東部の小坂、岩中兩氏に對峙し火花を散すならんが地盤狹域なれば縁故を求めて釜山山中に切入るならん有權者側に於て噂に理想說と改造說ありて

猶人選中の 部分もあれば向 新しき顔觸も現はるゝならんと傳へらる釜山元老株も暗に干渉しつゝありと（釜山）

慶北春蠶好況

慶北南部地方春蠶狀況視察中なりし道技手松井良盛氏の談に因れば何れも蠶兒は掃立當時より頗る良好にして大體より見る時は昨年に比し收繭は二、三割かるべしと而して蠶兒目下中には共同出廻りを見るべく出盛期は來月五日前後なるべし（大邱）

米穀組合協議
各代表者鳥致院に會合

二十三日午前十一時より大田中[illegible]俱樂部に於て鳥致院大田江景の各米穀商組合代表者會合し改正市場規則に關し協議會を開催したるが江景米穀商組合より[illegible]天安米穀商組合長[illegible]大田組合長[illegible]鳥致院組合長[illegible]の各氏出席し先づ[illegible]議長に推し[illegible]協議に移り[illegible]の議を遂げ次に同組合會を[illegible]し以て改正市場規則に依る市場設立に關する調査及び運動其他同一の歩調を採る事に申合せ聯合會創立委員長に辻川議長副委員長に若林大田組合長委員に各組合長副組合長を以てする事に決し之が實行方法を委員長に一任する事とし一先づ議事の終了を告げたるが各組合より米穀先物取引の絕對必要論起り從來通り市場組織の出來得るやう飽迄努力すべく申合せこれより自動車を驅りて儒城溫泉に赴き親睦の爲め盛會裡に散會したり（鳥致院）

仁川取引所 地鎮祭
廿三日施行 竣功は十月

京城名草組の請負に係る仁川米豆取引所新築工事は豫て家屋取毀しの爲め着手遲延したるも此程漸く取片付けを了したるに依り二十三日の吉日を選び嚴かなる地鎮祭を執行したれば直ちに基礎工事に着手し本年十月一杯に竣功せしむる豫定なり同工事外部は石材及タイル張りにして前線仁川支店の新築と相待ちて一層の美觀を呈することならん

東山普通學校 新築落成式
二十四日盛大に擧行 內鮮有志者多數參列

全州郡東山公立普通學校は昨年秋新築を急ぎつゝありしが先般竣工落成したるを以て五月廿四日同校舍に於て落成式を擧行したるが全州よりは片岡第一部長知事代理として出席各郡守の各校長職員等も出席し郡守の挨拶知事代理の訓示あり次いで樋口全州普校長の答辭、山中東川普校長の挨拶ありたる後一同記念撮影を爲し酒宴に移り午後三時頃解散せり因に當日は兒童の學藝會あり參列者は內鮮人有志生徒父兄等數百名に及び頗る盛況を呈したり（全州）

慶北各警察署 聯合擊劍會
第一回は六月中旬 優勝旗を授與する

慶北第三部にては管內警察官を練磨して武術思想の涵養を爲すべく短年大邱に於て聯合擊劍大會を開く事に決し本年第一回を開會すべく第三部に於て目下準備中なるが試合は多分六月中旬頃なるべしと之が方法は一府郡より三名宛の代表劍士を選出試合をなし優勝警察署には前記優勝旗を出し道內各警察署よりの優勝旗の保管權を附與し次回の大會には更に該優勝旗を出し優勝するものなるが當日は別に他劍士の試合をも歡迎すべしと（大邱）

大邱消防完備
自動車喞筒購入 消防大演習擧行

大邱消防組にては本年度に於て消防人員の增加消防設備の大擴張を行ふ事とし愛に新式手押喞筒及び水管自動車の購入をなす事とし既に注文を了したれば多分六月中には到著を見るべく更に第二次には自動車喞筒を購入する筈なるが之にて愈々大邱の消防施設は完全なるものにて前記注文の水管自動車到著せば在郷公私設の聯合消防大演習を行ふべしと（大邱）

帆に孕む青嵐
沖釣の興趣
胡藤の花咲けば 赤鱝も釣れる

青葉影日に濃く海は益々紺碧に南風を帯帆に孕むで緩やかに波を走る沖釣の好季は來た

月尾島 を外港に廻つて永宗の島近く當藥島を目の前に控えて碇を投すれば巨岩海中に突起して潮流を嚙む處、そこは仁川の鱸の名所である綸を垂るれば巨口細鱗が躍り溌剌たる魚を

俎上に 料理して船中に低酌すれば舷側を洗ふ潮の調べに期せずして吟聲和する、此處に計りは眞に之れ別天地である、されば一寸沖に釣した者は必ず又次の日曜を待つ仁川の釣魚家は

賑かに なるのは故なしとせない、昨今多く釣れるものはメバルにアブラメ、もうそろ／＼鰈の大もの釣つて來る、鱚ともなれば胡藤の花が散りそむる頃ほひともなれば鯛の漁季、味はひ作れば腕に覺えのある

太公望 いかでか默爲に過ごすを得んやと傳馬を備ふて島蔭に浮かぶ白帆の數は之から日増に多くなるのである、今年の一日の沖釣に幾何の費用を要するかと聞くと傳馬で船一隻七圓それに

貸道具 が一個三十錢先づ三名を適度とすれど四名の釣は差支なしと云ふから一金九圓十錢也を四名が負擔すれば一日面白く心清く豐かに暮せると云ふもの、そして此の沖釣の

案內は 例年の通り仲町の車張煥丸山組が營業する今年は不景氣の爲め釣船は減つたと云ふがそれでも渡船の代用は容易だから差支へることはあるまい（仁川）

尾西氏寄附

元朝新副社長尾西要太郎氏は兩三日中京城の纏め一應歸鄕の筈なるが氏は仁川病院醫療機械購入費用中へ金一百圓を寄附したり因に仁川病院醫療機械購入費用は約一萬圓を要し之等は全部一般篤志家の寄附を俟つこなれりと（仁川）

全州製莚好況

朝鮮製莚會社にては製品の需要期に向ひたることとて賣行き頗る盛んにて二百臺の機械に男女職工二百以上にて一日の製品高三百枚此の價格約五百圓に及ぶ狀況なるが製品の重なるものは花莚疊表座布團スリッパ篋類にして財界の變動も受けず販路益々擴大し成績頗る良好なるが如し（全州）

全州製油好績

湖南製油所は此の程來愈々機械の据付を了り製油に着手したるが原料は荏子胡麻を主とするものにして成績頗る良好、品質又好く販路は內鮮及び滿洲を主とし搾取したる糟は農家の肥料として賣行良好なりと（全州）

三部長著任

過般全北より江原道へ轉任したる森浦第三部長は本月二十三日自動車にて家族同伴の上來春したるが各官公署始め民間有志及び消防組其他一般人民の多數出迎へあり

俠客奇譚 祐天吉松
第四七席　神田伯山講演

妹『姉さん確かりなさいましよ、モウ直き村だから我慢をして歩かつしやい……姉さん確かりしなせねよ』と姉の方が沓んで居るのを、妹が介抱して居る、傳『モシごうかしたのか 妹『有難う存じます、姉さんが腹が痛いと云ひ出して歩くことが出來ません』 甚五郎腹の中で、ア、狐だ、化かしに出て居やアがる、狐なら化かされるものか、宜し反對に此方で化かして見れやうと 甚『イヤ乃公も村まで行くんだから、脊負てやらう 姉『へエ有難う存じます、ぢやア姉さんや、脊負るかい 姉『ごうかお願ひ申します』 甚五郎脊中に負ぶつたかと思ふと、ギュツと足の力を押へらまつた 甚『サア此の狐逃かすものか 姉『何を仰しやる、私等ア狐ぢやアありません、アレーッ…… 甚『何がアレーッだい、サア案內しな、お前先へ立つて行きな 妹『アレそんなに酷く姉さんを捉まへちまつて、甚『文句を云はねえで先へ行きな……オヤ姿が見えなくなつた、ホーラ此處だ、この春てる心持を放さねえ ヒョイと振向いて見るとビックリした、石の地藏を脊負て涎掛けを押へて居たんだ 甚『是ア不可ねえ化かされたんだ、忌々しい旨くやるもんだ、化さうと思つて居て化されちまつた、極りが惡くつて人に話しが出來ねえ』原を通り越したかと思ふと向ふに灯が見わる 甚『ヘエ御免下さいまし、御免下さいまし』○『ハイ 甚『私は江戸の者でございますが、道を間違へて困ります、夜の明けるまでお宅へお置き下さる譯にはなりますまいか ○『ア、さうかい、此方へお入んなさい、お撫さん願を仰つて來たんぢやアないか 甚『さうでございます』○『能く狐に魅まれなかつたね 甚『魔は今魅まれました ○『さうだらう、大抵やられるだから、土地の者は何をして居ても那徐はねえが、始めてださきつといつぱい食ふよ、サア此方へお上んなさいまし 甚『ヘエ ○『丁度宜い處だ、店番がなくつて困るで、お前さん留守番をしてお異んなさいまし 甚『ヘエ、さうでございますか ○『サア此方へお上んなさいまし……ナニ煩つて居た女房が今息を引取つた、那所に寢かしてあるんだ、一寸二三軒知らして置かなければならねいが、佛樣ばかり家に打捨つて置いて行くと云ふ譯に往かねえ、濟まねえけれども番をして居て下さい』 甚五郎何て間が惡いんでせう、宜い顔も出來ませんけれども仕方がない 甚『宜しうございます、番をして居ります、行つてお出でなさいまし ○『ぢやア賴みましたよ』と喜右衛門と云ふ百姓が出て行きました、跡は狸の前に甚五郎ポンヤリして居ると、逆さ屏風の內に寢かしてある死人がフラ／＼と起上つて歩き出した 甚『オヤッ、ビックリした、死人が歩き出したんだから、若し惡い間違つた日にやア留守居の役が濟まない』と肌に付けて居た彼の六分鑒を引出して、突然怖るゝ堪へてスートと胴の邊を目覺けて突きますと、バッタリ夫れへ倒れた、甚五郎も驚いて屍骸を搔く途端に、門口がガラリと開いて歸へて來た喜右衛門 喜『ごうも留守番を有難う存じます……ねえ江戸のお客さん、何だつてお前さん死人を引つ張り出して相撲なんぞを取るんだね 甚『元來云つちやアお可ない、私は相撲なんぞを取らんか、今是々斯々での 喜『ヘ、其れアお驚きなさつただらう、然う云へば門で黑いものゝ向ふへ飛んで行つた、幸龍寺の化猫が來やアがつたんだ 甚『何です幸龍寺の化猫と云ふのは 喜『此の先に幸龍寺と云ふ寺があつて、その裏に化猫が棲んでやがつて、ごうも評しなことをしやアがる、佛があると其奴が來て招くと歩き出すと云ふ、お前さんが鑒を以て驟れたんで猫が驚いて逃げつちまつたんだらう、イヤ有難う存じます』と禮を云つて居る處へ、知らせに依つて親戚の者がやつて來た。

皮膚科 外科 專門 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話二三五八番

將棋新手合（四）

於木浦本町松本武正宅 木浦將棊同好會

六段▲滿呂木光治（京城）
初段△島滯岩太郎（木浦）

（圖は前號指了迄の局面）
△持駒 島滯氏 桂歩二

△四四成銀▲同金△二二銀▲六二角△三六銀（ヌ）▲二六桂△二五同▲一八桂ナル△五一金▲同玉△同玉△三三角▲六一角ナル▲四角ナル▲六二銀△四三三銀打△同馬右▲同二九飛（以下次號）歩ナル▲五一歩△四三

滿呂木六段講評
（ヌ）三六銀妙手なり
△（ル）四三歩打ち細かき良き手にして大局落の時攻擊方法の擴意なり

五月廿八日
（舊）四月十一日
▲金曜日 ▲丙戌 ▲八白 ▲執 ▲劍鋒金 丑寅 ▲友引 ▲牛

▼八白▲口論多く油斷ならぬ日
▼九紫▲物事破れ易し新事手控
▼一白▲至つて喜び事多き日自ら輕率を戒むれば萬事大いに吉
▼二黑▲勇み立つ日結婚開業金談造作業其他何事に用ひても吉
▼三碧▲辛抱して苦しからぬ日
▼四綠▲健康を害ふ飲食物用心
▼五黃▲願望成る日土地又は金錢問題にて吉事あるやも知れず
▼六白▲品行を愼みて意外の幸福あるの日新規の企て利益あり
▼七赤▲羅運強く何事を爲すも面白く好結果に終る日進んで吉

安い新靴投賣品 なら飛ぶ様に賣れる

季節向赤ツク平靴 / 軍式編上ゴム靴 / 中古短靴 / 一等 二等 三等 / 卸小賣
[illegible]

御註文の際は正確の足袋文知アレ
數下度御案內申上候
新古靴卸小賣
東京本舖 倉持靴問屋 電話三〇二九

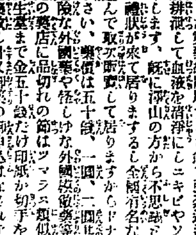
驚き給ふな 魔術の樣です
ニキビが治る＝色白くなる！
ソバカスされる＝美人となる
注射や塗藥化粧液等ではなく
安全無害で天性の白さになる

ナゼ私は此樣に生れ付き色が黑いのであらふ……ナゼ私は此うかして人並に色白く美しくなりたい……ニキビやソバカスを治したいと明け暮れ嘆き悲しんで居る方は女にも男にも澤山御座いましよう。今度ソウ云ふ方が生れ變つた樣に色白く美しくなつてニキビやソバカスはスッカリ直り、ホンに見違へる程美しくなつたと人樣から驚かれる程顯著な御身となれる一番確な最良法が有名な醫藥學者・藥學博士際田耕一先生を始め超邦先生其他五大博士大家に依つて發明されました。

元來色の黑いやニキビ、ソバカス等は皮膚面ばかりの疾患ではなく體內胃腸の變化によつて發生するもので、出來る限り血液が溷濁するのでありますから、强烈な作用ある內服藥で根本から撲滅しなければ一生再發しない譯で、全に治す事は出來ぬと歐米醫藥界の意見が一定して今では黑い醜いニキビ顔は絶對に見掛けぬと云ふ位であります、然し食物や氣候風土の異なる日本人に外國藥は危險でもあり無く却つて髪の毛を赤くする怖がある爲め我五大先生が多年協力研究して米糠等を常食とする日本人に必ず効かねばならぬハルナーを發明したのであります。

昔から二キビ、ソバカスの藥と云へば皆外用藥か化粧品の樣なものばかりで、ソンナ物は山と積む程用ひたが少しも治らぬと悲しんでみる方もありますが、此ハルナーは我五大先生が特に苦心發明した靈藥で服用すると忽ち强烈迅速な作用は體內の惡血液を分解排泄して血液を清淨にし二キビやソバカスを治して色を白く美しくします、既に澤山の方から不思議と色白く美しくなつたとて多數の禮狀が來て居りまするし全國有名な藥店でも皆其藥効を確信して進んで取次販賣して居りますから、ドナタも直に御買求めの上試驗下さい、藥價は五十錢、一圓、二圓其他種々あります、而し頃は危險な外國藥や怪しげな外國模倣藥等が澤山ありますから、一附近の藥店に品切れの節はツマラヌ類似藥など御買求めなされず直に濟生堂まで金五十錢だけ印紙か切手を手紙で御送り下さい、早速御送藥致し升又御藥の御申込はなされずとも唯ハガキ一本御遣し下されば何方にも

白色美身法 無代進呈 致します此本は我五大先生が共に協力研究記述した大切な美本で今回特に何人にも無代で進呈致します、ツマラヌ美容術やニキビやソバカスを治して白色く美しくする新方法を集載した顔る美本で今回特に何人にも無代で進呈致します、此本は五十錢や一圓は取られるの大切な書籍が無代で得られるのですから一時も早く直接濟生堂宛ハガキで御申込あれ又ハガキでなくとも此新聞を疊んで五厘郵便で御送りになつても矢張り御申込と見做して無代で差上げます、サア此機會を逸したらソレコソ男女一生の大損です



（登錄商標）美身色白藥 ハルナー

ハルナーは全國至る處の藥店にて販賣す

東京市京橋區築地一の四 製藥本舖 濟生堂製藥所 電話京橋一〇二二 振替東京一〇七〇一

ハルナー代理店
京城南大門 新井藥房
同 本町 山岸佐太郎
同 本町 木村眞文堂
同 [illegible]
釜山 [illegible]
同 [illegible]
群山 [illegible]
龍山 [illegible]
大邱大和町 鈴木久榮堂
同 元町 [illegible]
同 本町 [illegible]
仁川本町 [illegible]
[illegible]

ハルナーは全國至る處の藥店にて販賣す

健腸長壽藥 グリコラクチン

舊傳染病研究所 千秋醫學士責任製劑

本劑は最も有力なる乳酸菌並糖化菌製劑にしてメチニコフ博士の唱導せる腸長壽劑なり即ち本劑の服用は早老性病因となるべき腸內の有害菌を撲滅し異常醱酵及腐敗作用を制止するを以て諸種の腸疾患治療藥として近時盛に賞用せらる本劑は細菌學的生活體なるを以て製劑上の責任に對しては千秋醫學士之を保證す。

說明書進呈

定價 粉末劑五瓦入（金七拾錢）百瓦入（金貳圓參拾錢） 錠劑五十錠入（金七拾錢）百錠入（金壹圓參拾錢） 各送料拾貳錢

發賣元 京都市下京區古川町三條下ル 日本新藥株式會社 電話上[illegible]
特約店 京城本町四丁目 宮本千粒堂藥局

推薦廣告

中島早太郎君

京城府學校組合議員公認候補者トシテ本會ノ一致ヲ以テ最適任者ト認メ推薦ス

龍山市民大會

眞價愈々醫界に認めらる!!

虛弱者衰弱者精神過勞者に眞に價値ある滋養强壯劑

レクモン

を推奬す

レクモンは京都醫科大學教授森島醫學博士より推奨せられ知名醫家多數の實驗を經たる優秀滋養强壯劑にして病中病後の衰弱、恢復期、虛弱者殊に肺結核腸窒扶斯慢性胃腸病者、糖尿病者、等の滋養劑として好評を有す。

百瓦入二圓五入、四百瓦入として發賣す（說明書郵呈）

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

特價提供

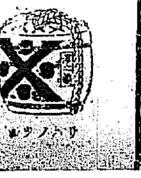
好機逸す勿れ!!

二十五週年記念 定價貳割引大賣出し

▲鞄、▲柳行李▲洋傘▲毛布▲乳母車
▲蛇目傘▲魔法瓶▲其他旅行用具一切

京城本町二丁目 高木旅行用具店 電話二五四番 一三四番

灘の高橋生粋銘酒



波蘭行彈藥輸送拒絶命令

英國鐵道從業員及び埠頭人夫組合は其會員に對し波蘭行彈藥の輸送を拒絶す可しと命令せり（倫敦電報）

排日法案一般投票

加州上院の排日議員等は愈々排日法案を州民の一般投票に問ふ事に決し之れに必要なる贊成者の一に[illegible]

鮑督軍來奉か

自殺を企つ

一、大正九年度豫算[illegible]準備金を以て充當し得べき件
[illegible]途に關する件

商況

株式

東京現株特電

廿六日中値　押込　▲騰貴　今下落

郵船	一〇・〇〇	▲二〇、〇〇
鐘紡	二・〇〇	▲四一、〇〇
新東	五〇・〇〇	五〇、〇〇

東京現物氣配（近藤入電）

（二十六日午前）東株一〇〇、〇〇▲郵船一四九、〇〇▲同新七一、〇〇▲日清紡九、三〇〇
▲商船八七、〇〇▲富士紡一二三、九〇▲鐘紡二七一、〇〇▲日清紡一〇二、〇〇▲東京毛織七、〇〇▲東拓六、〇〇

東京株式（至急電報）

廿六日前場寄付　後場大引

東株	二〇九、九〇	三九、八〇
同新	二〇一、〇〇	三三、〇〇

大阪株式（至急電報）

	廿六日前場寄付	廿五日後場大引
大株	二三九、九〇	二〇二、一〇
同新	二〇〇、〇〇	一七四、〇〇
郵船	一五二、九〇	一四五、五〇
同新	七三、二〇	七〇、九〇
商船	八四、八〇	七八、六〇
鐘紡	二六五、〇〇	二四一、〇〇
同新	二五〇、六〇	二二七、五〇
東洋紡	二〇〇、〇〇	一七七、〇〇
同新	一〇〇、二〇	九六、一〇
大阪紡	九〇、四〇	三一、九〇
取引所	六二、〇〇	五九、〇〇

安東現株特電

二十五日

	十日限	廿五日限
安東證託（止寄）	一二六、〇〇	一二六、三〇
滿洲一寄	二二五、六〇	二三〇、〇〇
常限出來高	二〇〇枚	
先限出來高	二〇〇枚	

二十六日

	十日限	廿五日限
安東證託（止寄）	一二五、二〇〇	一二五、五〇〇
滿洲（寄）	一二六、〇〇	一一九、〇〇
常限出來高	一二八、〇〇	
先限出來高	一〇〇枚	

一齊反撥

政府の徹底的財界救濟方針確定せりとも傳へらるしや株式界は共に一齊反撥を演じ大阪市場の如き昨後場主力株の二十四方反撥に次ぎて今朝も引續き暴騰を入れたり即ち昨前場寄付と今朝の寄付を比較すれば大株四十四圓八十錢高大新三十八圓高郵船十六圓高同新六圓高商船十六圓高鐘紡二十九圓高同新四十三圓高東洋紡二十三圓高東洋紡新十四圓高常長九圓上取八圓高となり近來珍らしき急騰を示せり

東株も反騰

東株は今朝二百九圓九十錢新東二百一圓三入れ前日第一節に比し親株三十九圓八十錢新株三十三圓方の急反撥を示せり右は知項特に府の如く府救濟發表に基因せる勿論なりと

公債株式問屋
京城府光化門通
丸八商會
電話六三八六〇番
電略〇八又八（マル）八

京城現株ー況

内地電の市場より今朝に亘り反撥高を入れたるより人氣は幾分引緊り氣味を呈したるが既に今日迄恐怖病に襲はれたる株式關係者は同反撥が果して信じ難しとし尚ほ警戒を勉めざる振合あれば市況は依然閑散である株式は二十八圓高に支へたるも京銀新株は十五圓見當に低落し朝紡十三圓に弛み東亞新二十七圓十一圓處に四十六圓大株百九十八圓東洋紡新は昨午よりも今朝に亘る平均左の如し

大阪株式	一九四、〇〇	二、〇
上海取引所	一四六、〇〇	一、〇
京取	五八、〇〇	一、〇
鮮銀	二七、〇〇	一九、〇
信託	三三、〇〇	五、〇
朝鮮	一〇、〇〇	三、〇
東亞新	二六、〇〇	五、〇
朝銀行	一五、〇〇	六、〇
京銀新	一八、〇〇	
京城株	二八、〇〇	

京株低堅し

京株は昨朝來頓に氣崩れして二十七圓迄叩かれたるが午后より朝に亘り内地株の反撥を入れたることに念されたる訴訟問題も大事の死活に關する程の事態にもあらざる旨漸く了解さるに從ひ安値突込み賣りも警戒するに至りたれば二十七圓五十錢より八圓處迄も買物に滿ちたる觀あり賣向は盛りを過ぎたる觀あれば低値を成行を示せり

新銀十五圓

新銀株は内地市價も新落非調を通じ今朝に新株十四圓八十錢の安値を見せたるが其値は尚ほ十五圓見當を維持し居れり

朝紡安商内

朝紡株は朝紡第一回拂込に限り切迫と共に處分商内の振合あり十四圓の低値を見し再び一四圓調を呈し居れり

株式氣配特電

政府救濟發表にて諸株一齊反撥高（二十九日前九時半京發）

東京先物別報

二十五日前場　郵船一五四、〇〇▲同七九、八〇▲東汽九、〇〇

京城現株

▲印賣買　標準　段　▲印下落

仮株	四〇・〇〇	一八三、〇〇
株信	三三・五〇	二八、〇〇
京銀	三三・〇〇	一六、〇〇
銀新	二〇・〇〇	三〇、〇〇
同新	一五・〇〇	三三、〇〇
新銀	一五・〇〇	五三、〇〇
朝鐵	二〇・〇〇	四、〇〇
東拓	五〇・〇〇	八、〇〇
土地	三三・五〇	六、〇〇
大土	二三・五〇	五、〇〇
東亞	一〇・〇〇	一、〇〇
朝紡	一〇・〇〇	三、〇〇
毛毛	一・五〇	三、〇〇
瓦斯	一〇・〇〇	六、〇〇
電氣	一五・〇〇	一〇、〇〇
米穀	一五・〇〇	一〇、〇〇

安東銀相場

二十四日（現物中値）
小洋錢百圓對金　一四四、五七
中國票百圓對金　一〇三、六六
大洋票百圓對金　一二四、〇〇
鈔票一兩對金　一二一七
鈔一兩對小洋錢　一、五三
金一圓對鈔　六五
小洋錢一圓對鈔　六九二

株は買たし　金は無し

二十四日　北濱　浪人

▲東株株は滅茶苦茶に崩れても二百圓臺の處からは中々買へぬのは鐘紡新舊の者も昨年新株の株價に[illegible]資本の三倍に當る現金のみで保ち得らるとかごう頗る怪しいものである

▲增資を控へた東株大株は柔らかにしても百五十圓がものは十圓の價値がある譯と云はれ相場である

▲今春までは紡績中の覇者として全盛の株中に一頭地を拔く花形株と見てゐた一時の熱狂當時には六百圓の高値を出したる鐘紡さへ今迄の騰落の賣買の高も散々に崩れ行く有様は凄いものがある

▲値頃を考へては高値覺悟がなくても出來ぬ相で今に回るだらうと見て困まつて居る所だらうけれども買つて見る筈になるのも當然である

▲が手も出ぬ相場で今から足て下げたれぬ相場の逆に行かなくなるのも自然の道理で市場の賣方の覇者も出來ない相の姿が見えぬ

▲中の崩落によって下ぬ處分物が出らぬのも怪むに足らぬ

▲十四盤より以下に物の株の筋も如何に拘らず下ぬ處分物が出らぬ

▲四月の整理時迄は惡い事の反動が一つも無いのも時の反動であらうと云ふ

▲親株の整理に遂に賣りでない株を[illegible]

▲買ひたいが金がないと云ふ人が多いからトるのでいるぬ相場を買へぬ

▲買いたい時に金がなく[illegible]金があれば株が高い

▲兎角株の崩落が財界の急劇な打撃は一層大きくなり採算も壊れた財界の推移に

▲以外株券の供給過多に基因する以十世大淘汰が付けばれぬ限りは

誠實勉強
株式問屋
京城光化門通二三番地
二和商店
電話二五七八番　一五六　三一八四

株式界一觀測

三十一日の合ありたるーカ十一圓五十錢上の安商内もありて二圓五十錢上三項通り目五を示すに至れり

株式市場の小康は全く一局部に過ぎないのであるから根本的には出來ないのであるが一般起れる株式市場の小康は全く仲買の聯合統一的行動に出たるが自身で崩落の一原因をなしても種々なる人が出來ぬ時にはあるが損失を大にせし嫌ひあり目下は大ならざれども來月初旬には更に各會社の上半期決算も判明し今後における方針も定まるべく從て多少の賞氣を生ずるものと觀測せられつゝあるも非ず一度は必ず入り望むべくも所の下押を見ずや供しながら大勢は大なる返しの意表に入るは難かるべし（東京支局）

安東證券信託仲買人
安東縣市場
原田株式店
電話八六番　四〇番

財界救濟と反撥

株式の調和は取れぬ道理であるが株式市場に於ける因果玉の整理をまず一局部に過ぎないのであると云ふ見方もあるが一時膨大したる株式界の整理が出來ぬ間は小康を持して居るも危險であるが常に市場の整理は出來ぬと云ふ危險だらうと觀するの外なし

▲常面の收濟策成立を樂觀され久振に四百圓臺を見せた綿糸も又僅一氣に三四十圓切も崩れ込み元の垂画彌となるやうでは前途が危ぶまれる

▲此のみは容易に下げまいと見られた期米も正米も時到つては仕方がない一瀉千里大奔落

▲生糸は千八百圓も保ち得ぬ新安値暴落の大慘狀に又々會中止の悲報を傳へて來る

▲生糸市場の金融は四銀行の聯合融資三千萬圓で三週間の休會發表したと云ふ調子で不安の財界は彌が上に不安事情を醸らして株界の人氣は無限に凋落するばかり

▲左なきだに商界の慘落から一流商の危機頻り傳へらるゝ此際期の惡事續出は出動は望むべくもない

▲矢つ張り行く所まで行かねば眞に大陶汰を期待するこゝが出ぬものは此儘崩落を續けては甚こそ一事此邊多少小康にならぬは客も取引所も瀬があるまい

▲が面の形勢は未だ灰汁拔きの說き難いものがあるらしいから矢張黑案しての上の事だ

公債株式
株價の騰落は偶發的のものに無き柳禁の間より生じたるものに[illegible]候常に株種の撰擇に好に冷靜に考査し得ば最後の勝利は期し得べきものに候

米況

東京期米特電

廿六日　休會

大阪期米特電

	廿六日前場	
同寄付	三十七圓六十七錢	
同止め	三十七圓五十五錢	
中限寄付	三十七圓一十錢	
同止め	三十七圓七十一錢	
日後場	廿六日前場	
限寄付	三七、三九	
同止め	三七、五〇	

神戸期米特電

二十六日後場　廿六日前場

限寄付	三十六圓六十錢	三七、二三
同寄付	三十七圓八十錢	三七、二〇
同寄付	三十七圓八十一錢	三七、三〇

下ノ關米特電（安値利喰引）

安	二十六日後場	
付	三十六圓五十九錢	三七、四九

白井商會

白井友之助
電話長六武番

公債株式現物問屋
京城府貫鐵洞一三五

小銀帳尻　五月廿四日現在

發行高	一、一七三、八八四、〇〇〇
正貨準備	九一七、〇〇一、〇〇〇
限外發行	一三六、八三三、〇〇〇
貸出高	六二〇、八八〇、〇〇〇

の如し

京阪金利　五月廿五日の現在

	東京	大阪
コール 無條件	一二〇	
翌日物	一二〇	八〇
六十日物	三〇〇	二八

釜山正米特電

	當限	先限
寄付	三八、〇〇	三六、〇〇
前値	三九、三三	三八、二〇
止め	三六、三〇	三九、八〇

釜山正米特電

内地期米の引戻しを入れ當地正米の氣味にて今朝も低落は聊か硬調の小商狀を呈せるも大盤漸次商内の鶏商が掛々しからず三等神力四十錢にて八百俵ばかりの商内出來あり

群山正米特電

大豆今朝軟弱に傾き京釜線三十錢安を告げ大正上物二十二圓三十錢摘道物二十二圓所にて商内出來せり（二十六日）

來月中四十圓九十錢　末八十錢現物四十圓五十錢（二十六日）

仁川期米

二十六日前場（上放れ）

昨後場より場面の形勢を一變して戻り寄り昨盛の割り下盛る傾向ありて三七圓八十二錢迄も惹く引けめ大坂先地止め高の繋き三十七圓十二錢に添へて續いて財界の救濟問題に決して噂を傳へる等今朝の人氣は大に沸騰して立ち富山出ざる先三十一錢や一舉に八圓〇五錢と六十三丁高に寄付更に三十錢ご躍騰せしも跡物續かざるのみか地場二流の難平買ひに小口の思惑は一時に跳返し居待らの賣物と共に打合ひ一錢

▲第二節　當中出來ざるが先〇九錢より賣物續し十九錢と上迄りせしも戻りは地場流の賣物に手詰め賣りを添へて十九錢採合に引

▲第三節　當中出來ず先三十八錢と氣高れし押目は相變らず天候懸念の買物續ろ八圓〇七錢と返し五錢と手

▲第四節　當中出來ず先八十二錢

▲第五節　當中出來ず先三十九錢二十錢先に〇五分より十錢と綜まりしも戻り待ちらの賣物に〇一錢と弛みし押目は前年に買物の手に十九錢と小弛みて引けた

賣過ぎ反動

地の崩れに促かされて前性來氣迄し後場昨後外の軟調に折しも場頭上の反騰の如き却つてを好り戻りと見て賣氣の薄れたなるに連大の雨模様を添へ急々自ら調縮少して大引せしが捗りは捗ら益々日し前に一物の移りの堅きを思はせしめて至る機先を見賣る五錢に六十三丁高にいた買の先三十八圓〇し更に二十錢上しも地場二流筋の防戰と跡塲の伸力添は宮迄り縋め自然買物を和して三十八圓見苦が合を引際に日先筋に新れ買を喚び二十五錢を返して打止めた

天候と植付懸念

最近今回の暴落にて坪數買の困念急不可能なるを思はしめ自場面は戻り買ひ漸く悲たる傾向るも其割り下方添はず種變する地より上部を維持されつ

絲場又復不勢

場坂地の小戻しと同時に天候懸念の買物を添へ三十八圓十十錢と手堅く打めし折柄大阪め三十七圓二十三錢の氣乗薄を移したれば後場は入氣一向押し當中出來ざりしも先三十八圓〇五錢と十四丁安

寄付押目を漸次消化しもデ八圓八十五錢と崩れ力も昨買物に九十五錢と跳ねも戻らば初前に八十九錢と動

▲第二節　當中出來ず先八十五錢より九十二ゝ返せしも出場流筋の如く叩きに小口難平喚び局十錢と不勢に引跡人氣は尚安する込み

市場新聞

ス其頭店にては三割引きとかけて割引きの廣告を出して居るのにそれでは品がないとの事だから割引して居るのに五割ものマゲ合になると云ふ位で内地から買付ける品は一高いのであるなどと云ふ筋もあるが此頃の三十七圓の底が不安心なれば其下は何程のものとして前途に期待される一のちやちやと敗ふ賣買値も云ふたら財界の擧息は悉く容易に引受けないと云ふ氣分の顏は悉く勝ち得ないと云ふ氣分の人々はしてる▲伴し取引は調子であるしと述べて居る情か教派の味方をしても一向立派な逆にならぬ限りは下げでもか三十三圓の米價の下落を期待し居るの米の其物價は未だ高い理由は肝心の米が高い理由はトげが米からくくなる米價割に出し高くして矢張五十三圓の持ち期待しながらず高値を維持して居る▲廿の高い理由が出て白米の高いからでもおろうが仁川の白米商は早く米を上げけるからうトイ氣分くのも其に住んで居る米の利益はふ迄もないつて來たし其處の屋攻撃の聲も起つて來たら角五十三圓以下にな

仁川上米市場

前週期正米の落に拘らず一時も出來ず當に押し當正米市場も小口なから要日の賣物は扎出しかねて合格四十一圓六十錢見に取引行はれつゝあり

大豆三品特電

廿六日前場

六月限	三七九、一〇
七月限	三八六、四〇
八月限	三八九、九〇
九月限	三〇二、〇〇
十月限	四〇一、八〇

砂糖最底値協定

糖商界の昨報の如く内地このの採算を無視して砂糖擴大して遂には非道の藝りの觀ある當地砂糖業界は持品中二千俵もの僅かに買物に狼狽して急に感度を一變したる爲め中氣配も一進は漸次引縮められしが財界に仍て販先格の崩すが如き時は落々に際して市價を崩すか如き時に附らされば當地砂糖組合にはこれが防止策の講ずるの必要を認めこして昨二十五日組合員の協議開かれたが其結果最低値段を四十三圓と止し若し之に外より以外の投物出でたる場合は合に於て之れを附け値の安定を保つべく協議の事となりたる由にて組合員各市に共に本日よりこれを實行する事とし今後の協議にて組合員中には最早四十三圓以下をなんで應ずる者もなき如くは何れも協力一體多少の上値に呼び居れり

C.R.Lee,Co.
有價証券現物賣買
SHARES BROKER
李章馨商店
TELNo.345.505.508.803.

京城正米市場

毎日に變りながら三十七圓の底が出た三十八圓の盛だが僅々云ふ合に決定を致しても何れと定め二ケ米へ出て來る樣な時代では明に定ることも今度の米價落は現外の理と思はせるなかりし買せしと云ふ今後の作況先行の成行は各自ねば向もある

粟弱持合ひ

粟先物は連日無商内の狀態に物又商動き鈍調に囲きしも今や物品の輸入少なきと産地の騰貴銀商等の材料を入れ氣配利付の如に手當に四十六圓五十錢の持合ひ

橋本茂雄君

京城學校組合會議員ニ最適任者ト認メ候補者ニ推薦致候
本町四丁目有權者有志
京龍質屋組合員一同
京城商工組合聯合會有志

高山孝行君

京城學校組合議員トシテ既往ニ於ケル誠心誠意ノ努力ヲ認メ候補者ニ推薦ス

京龍有志

辭意ヲ翻シ
立候補　高山孝行
偏ニ小生ニ御同情之上御投票被成下度願上候

犬島新作君

京城學校組合議員ニ最適任者ト認メ候補者ニ推薦致候
京城黃金町有權者有志

候補辭退

今回京城學校組合議員改選に際し揣ラズ龍山市民大會並に龍山有權者大會ニ於テ候補トシテ御推薦ノ榮チ辱リ感謝ニ不堪候然ルニ折角ノ御好意ニ叛クハ甚ダ勝手ノ儀ニ候得共一身上ノ都合ニヨリ止ムヲ得ズ今回ハ御辭退申上ゲルノ外無之候間微意御諒察相願度爰ニ右拜辭旁々御挨拶申述候也
龍山　秋山督次

一、チルド車輪　在庫豐富
一、鑄車鋼輪　納期迅速
釜石製及米國製
各種レール　現品及先物多數
及付屬品
東京市京橋區月島西仲通九丁目廿二番地
東京市京橋區銀座三丁目
鐵道用品輸入製造
鈴木機械商店
電話京橋二七〇六

購買公告

一、貯炭及燃料品及御賄品檢查用品　右來五月二十九日午前十時入札ス
希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ
京城府

購買公告

牛乳四石五斗外壹種
來五月二十日午前十時入札ス
希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ
京城府

購買公告

一、氷塊壹萬貫
右來五月二十九日午前十一時入札ス
希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ
京城府

天下一　白鶴
增本酒店
京城本町一丁目

男女事務員採用

簿記に經驗ある者（但市内に保證人を要す）希望者は履歷書携帶本社へ來社ありたし
京城日報社庶務部

京日案内

▲古本比高價買入　書籍早刻參上　本町二丁目　弘文堂
▲乳母大至急入用　京城櫻井町二丁目　電話八七三　新山
▲貴家（住宅向）　南米倉町二九番地　城壁ノ上閑靜風光絶佳　日本建二二部屋余（平家）　興地七十三坪　御希望ノ御方ハ所有者ニ六日マテ御來談アレ
▲議士事務所　一切建物宅地約參千坪其余照會ハ
▲電話番號變更　龍山　壹〇七番
▲尋犬　セッター雌　白色に茶色の斑點　尾上に一寸許の痕あり
▲外務社員採用　京城府日本徵兵保險　和一丁目
▲集金人募集　女人可　永樂町二ノ九　電話二六三
▲燒板入荷　京城古市町　能野商會　電長一八二番
▲賣物　英國製ミシン　レール　鐵道用品　外製作所前
▲事務員募集　外店員數名　履歷書持參本人來談
▲店員募集　十五六歲二名　十七歲二名　希望者は御來談ありたし

岡山縣視察團歡迎

迎を兼ね二十八日午後正五時朝鮮ホテルに於て縣人會開催致候間御贊成被下候ト日出小學校大山一夫宛御出席御通知被下度候
追て會費參圓當日御持參を請ふ尚會場の準備及撮影の都合有之候間刻前御出席を望む
五月二十六日
發起者　國分三亥　津田鍜雄　弓削幸太郎

公告

當社定款第十七條に依り來ル六月ヨリ第一回定時總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
大正九年五月二十一日
安東縣大和橋通九丁目一番地
株式會社安東證券商品信託會社

全高田仲買店

株式會社仁川米豆取引所仲買人

△相場は出陣の機を逸する

仁川府本町三丁目
高田通信部
電略ダッツ　振替三八一
電話長一〇番・二一九番

はいロクマク　ぜんそく

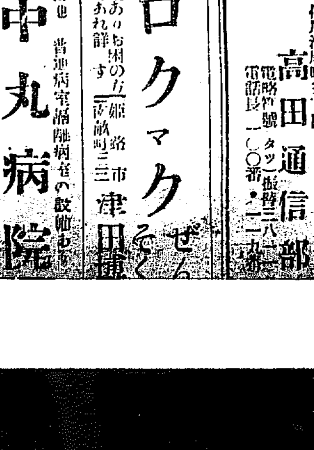
病によく効能正しき良薬あり お困の方は照會あれ詳す
姫路市　津田[illegible]

田中丸病院

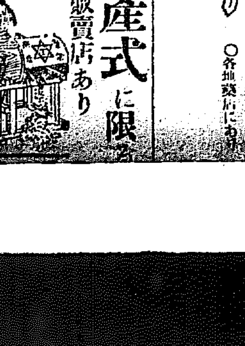
【入院隨意】
京城西小門町一二番地
院長　醫學士　田中丸治平
副院長　藥劑師　上野和夫
電話八八五番　二七八四番

梅雨

前には是非一度お衣類の整理に
ソレ藤澤樟腦を御入用
大形　中形　小形　携帶用
○各地藥店にあり



稻麥扱機は東産式に限る

東産式は全國到る所に販賣店あり
賞金牌受領
特約販賣店募集

製作發賣元
岡山縣吉備郡
株式會社東産社

劍舞（十四）

碧瑠璃園　挿畫　森田ひさし

脅力の威（三）

お孝は助一と欣作との間に、何かの言ひ合せがあるやうに疑つて
『お前、此の方がお入來下すつたのを、知らないでお在でなのかい』と異な表情をして訊いた。心に鬼を作つて居ると、肉身の子にも信を置くことが爲きぬやうになるものか、と欣作は情なく感じながら
『ちつとも知りません、あなた何時お入來になつたのです』
洋服を着たまゝで、取り敢ず助一に叩頭をした
『他ぢやないですが、奥さんの事についてお母さんの諒解を求めに來たのです、まだ昨今ですからわたしの性質を御存じではないでせうか、わたしは善い人が惡人の爲に虐げられて居るのを見ることの爲きない人間です、と云ふと、自分の自慢をするやうですが、わたしは人並優れた膂力を持つて居ます、大膽の相手なら五人や十人束になつて來たつても、敗を取るやうなことはありません、天から斯うした膂力をお授けになつたのは、此の膂力を利用して、世間の人の爲めを計るやうにとの思召なんだらうと思ひます、そこへ奥さんの御難澁を承はつて、深く御同情申した結果、先刻からお邪魔をして、お母さんに懇々とお話しました、處がお母さんはわたしの心中を御諒解下すつて、以來は生れ替はつたやうになると云つて下さいました、どうかお歡び下さい、これで奥さんはこちらへお歸りになる事が爲きます、平和に非常に睦く敵のお纏をお解きなさることが爲きます』
『さうでしたか、いや何うも御親切に難有うございます』
欣作は心からお禮を云つた
『過去の事はすつかりとお忘れなさい、さうして幸福な未來をお作りなさい、お母さんは無論御承知です、ねえお母さん』
助一はお孝の方へ向いて云つた
『お蔭でわたしも夢がさめたやうに思ひます』とお孝は顔を赧らめて、『今承はると、菊枝はこの方のお宅で御厄介になつて居りますつてね』
『はい、お母さんにはすみませんでしたけれども……』
『なに、濟まないことがあるものですか、皆なわたしが惡いからです、お前や初めの菊枝にまで苦勞を掛けて、濟まないのはわたしですよ』
『お母さん、よく被仰つた、その調子なら丈夫です、どうかその柔かいお心で、菊枝さんを迎へて來て下さらないか、菊枝さんは私の家に居ます、わたしは大滿の梅ケ枝に住んで居ます、あなたが迎ひに行つて下すつたら、菊枝さんどんなにお歡びなさるか知れません、菊枝さんの胎にも、あなたのお孫さんが宿つてお在でになるんですよ』
助一は何うかして二人の間を緒に結び付けたいと思ふので
『ぢや、今から行つて來ませうかね』
『いゝえ、お母さん、夫では恐れ入ります、菊枝はわたしが伴れて來ます』
『いや、行つて參りますとも、あなたどうか御遠慮なすつて下さい、じき迎へて參りますから』
お孝は衣服を着かへると、その上から白ちやけたセルの羽織を着て、睡さうな顔もせずに出て行つた
欣作は頭の上に迷つて居た黒雲が晴れたやうに喜んで
『安藤さん、お禮を云ひます』

京城明治町（電話二二四〇）
産科婦人科　中央婦人病院
院長　衣笠舜山

糸卸　ビワコ屋
製絲糸一式絹カタンレース糸製
京城北米倉町　振替京城一六二五

日報詞苑

俳壇

蛙會詠草（京城南海島）

鳥雲に入る

○鳥雲に入る野の柳ヒソミあり　京南坊（京城）
○鳥雲に入る鳥仰ぎゆくや郵便夫　柳村（大邱）
○雲に入る鳥を空しく見やるかな　東川（金堤）
○鳥雲に入るや喫牛は舌舐めし　無花子
○鳥黒う雲に入るなり夕日影　水哉
○鳥雲に入らや竹の垂さ　梅卿
○湖に浮ぶ屑塔や鳥雲に入る　泉
○雨毎に延びぬ鳥雲に入る　玉泉
○砂利篩ふ河原や鳥雲に入る　祐川

芹

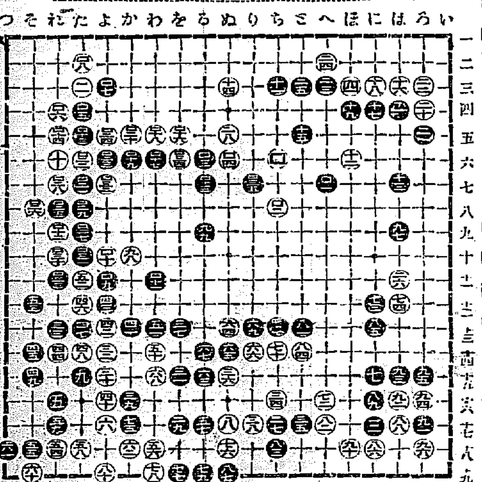
○芹生ふる澤の小家や三日の月　京南坊
○芹取るやマイ〳〵輪の大く細く　無花子
○芹洗ふ波紋に集ふ金魚かな　玉泉
○谷川の石鋲に拔く根芹かな　水哉
○貧龍の雫包ふや根芹賣　泉
○水を濁して鮒のかくれ芹田かな　梅卿

人參王
津村兄弟商會
城木町營業　電話一四八　一八七〇〇番

圍碁新局（九）

大正九年五月開催京城日報社後援席上
先　關　源吉（五段）
紀木伊太郎（三段）

●	一二一	た七
○	一二二	た六
●	一二三	よ六
○	一二四	よ五
●	一二五	れ八
○	一二六	ぞ八
●	一二七	わ九
○	一二八	れ七
●	一二九	た八
○	一三〇	れ十
●	一三一	た十
○	一三二	よ七
●	一三三	れ十一
○	一三四	を六
●	一三五	り七



萬年筆割引
小田商會支店

京屋京染店

儲かる椎茸
高尚で且面白い副業
一圓の資本と一坪の土地があれば何處でもすぐ出來る

口よせ術
市子　みこ
竹生英堂

何人にでもわかる
奥義秘傳開放
男女の運勢

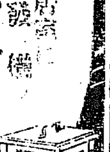
蔓延季に臨んで
淋病患者に告ぐ
新薬エルモールの奏効絶大
益々好評の三薬併用療法

富士製薬株式會社
東京銀座鍋屋町十三

朝鮮總代理店　白神洋行
新田帯革
京城南大門外　白神洋行支店

骨粉
果樹、煙草、桑、稲、蔘、其他肥料用各種
大田製肥商會

特許實用新案
オゾーン發生機
あなたの居室に
オゾーン發生機の備へつけありや



一ヶ年醸造高一萬五千石
依り壹日四拾五石を備用し好評嘖々賣行
朝鮮燒酎株式會社
社長　齋藤久太郎

消化と毒けし

旅行に・仁丹
煙草に・仁丹
（東京森下）

胃腸藥之國王
ゴルフ

定價　三十五錢
各藥店にあり

自然化粧料
レートメリー

技巧から自然へ
虚飾から眞實へ
眞實なる化粧の爲めに
創製されたレートメリー
ア、自然に美くしき其肌の美よ。
美は秘めてこの一瓶にあり！
本舗　平尾賛平商店